

第3編

地域別計画

第3編 地域別計画

地域別計画の考え方

前編の緑の緑化施策の方針を踏まえ、地域別の緑化の方針をまとめます。

地域の区分については、既存の地区の構成や上位計画の地域区分を基本とし、規模や地域性を考慮して9地域に区分しています。

地域区分ごとに、(1) 地域特性、(2) 現況と課題、(3) 緑化方針図をとりまとめます。



1 長野中央・善光寺周辺地域（第一地区、第二地区、第三地区、第四地区、第五地区）

(1) 地域特性

- ・長野駅と善光寺を結ぶ中央通りと、市役所と県庁を結ぶ昭和通りを軸に中心市街地が形成され、その周辺に商業地や住宅地が広がっています。
- ・善光寺周辺は、門前町として発展しており、歴史的・文化的資源が数多く残っています。
- ・長野駅周辺や中央通り沿いには商業施設が集積し、ビルが立ち並ぶ都市景観になっています。
- ・城山公園は、美術館や動物園、広場などの施設があり、文化・芸術・レクリエーションの拠点として親しまれ、市民の憩いの場となっています。

(2) 現況と課題

①都市公園等の配置

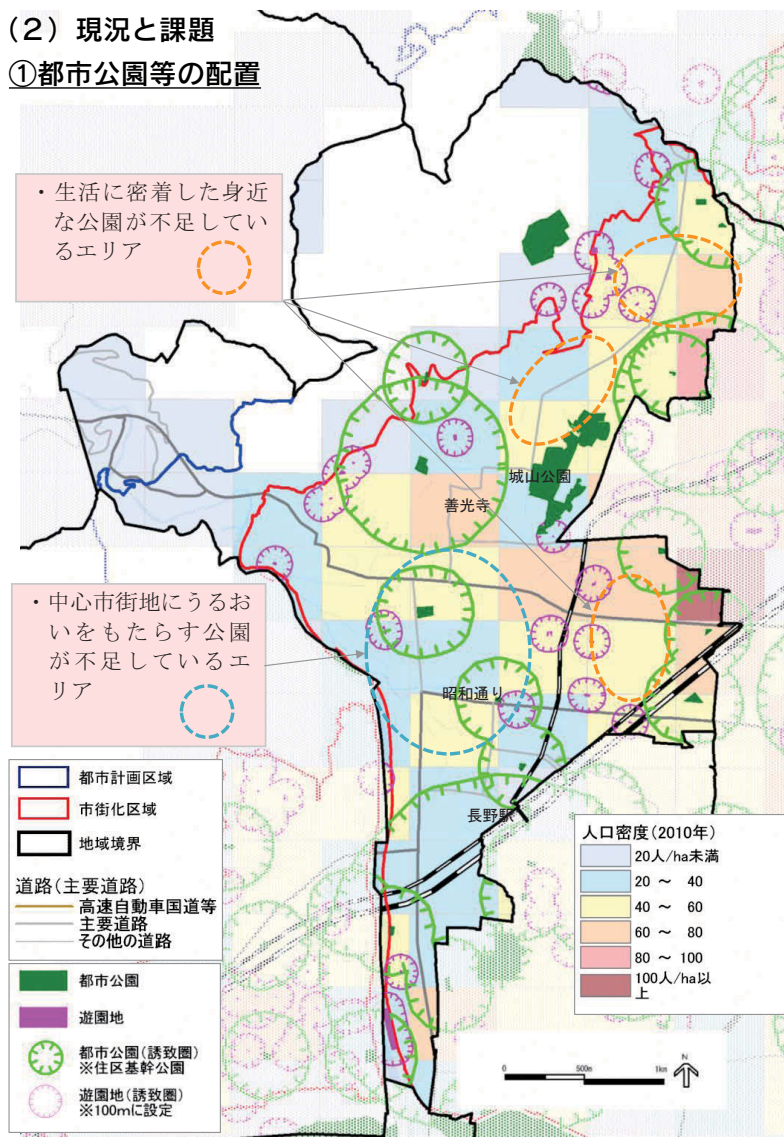


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏（都市公園と遊園地）

※身近な都市公園：主に地域の人が利用することを目的として整備された、都市公園（街区公園、近隣公園、地区公園）

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)
都市公園	住区基幹公園	街区公園	10 2.25
		近隣公園	1 0.67
		地区公園	0 0
	都市基幹公園	総合公園	1 13.45
		運動公園	0 0
	緩衝緑地等	特殊公園	1 6.30
		都市緑地	1 0.90
遊園地		22	1.69

②1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は7.50㎡と市全体の値とほぼ同等。
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は1.47㎡と市全体の値より小さい。
- ・オープンスペース面積は8.15㎡であり、指標で示す10㎡に満たない。
- ・城山公園や地附山公園の占める割合が大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	7.50	235,694	31,412
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	0.98	29,206	
身近な都市公園+遊園地		1.47	46,092	
オープンスペース (参考)		8.15	255,880	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

③緑被率、緑の分布

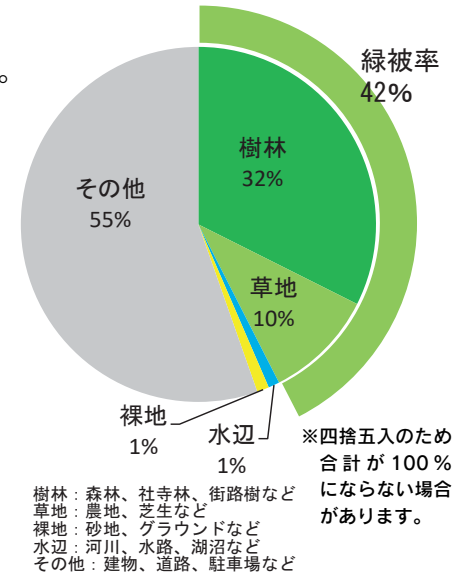


図 緑被率の内訳

④地域の特色ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	6
保存樹林	11
文化財 (樹木)	1

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	2
広域避難場所	1

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・中心市街地の街路樹や公共施設等の緑化 (長野市役所、権堂イーストプラザ、トイゴ広場等)
- ・長野駅前での市民との協働による緑化活動
- ・善光寺と城山公園周辺の緑
- ・市街地内の水路を活用した親水空間

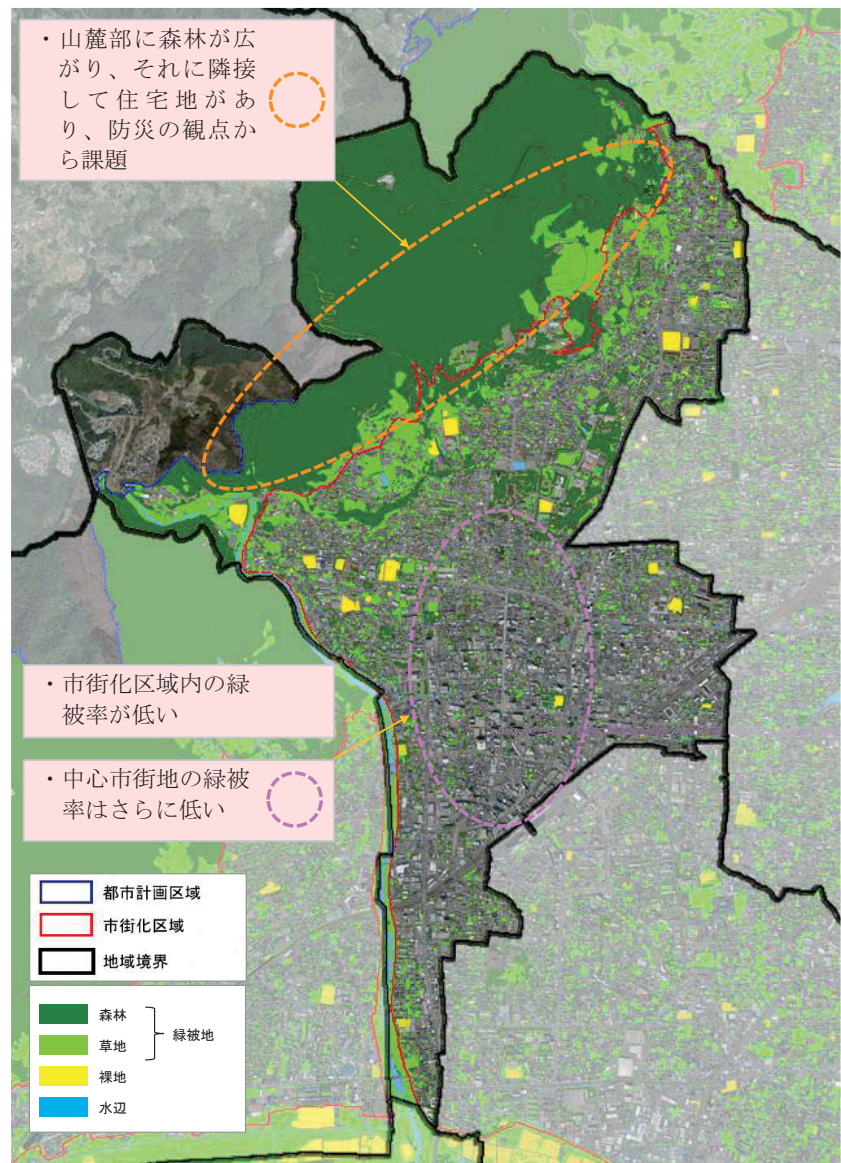
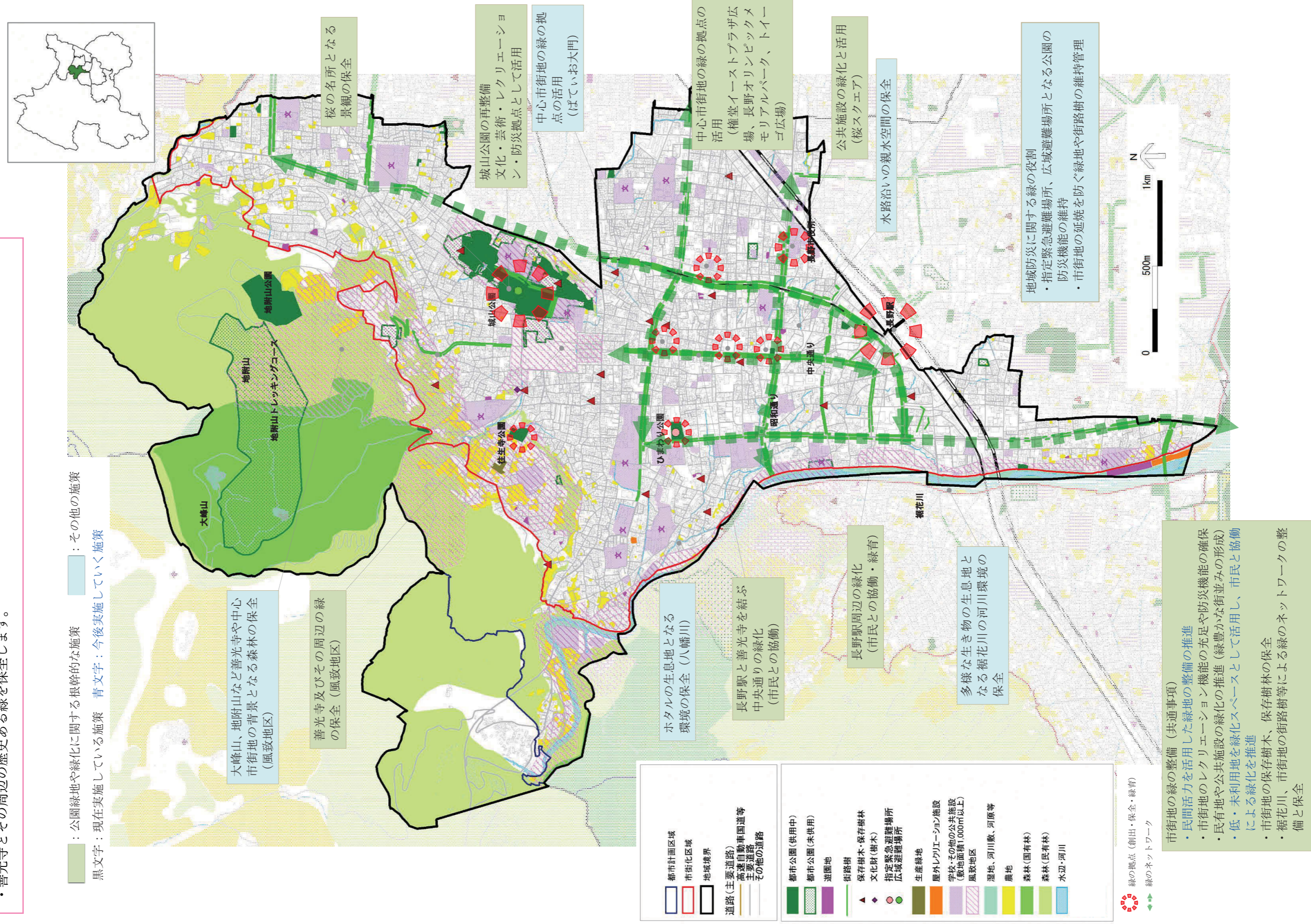


図 緑被地の分布

(3) 緑化方針図

- ・中心市街地をはじめ、市街地における民有地の緑化や公共施設用地の緑化を市民との協働で進めます。
- ・長野市のシンボルとなる城山公園を文化・芸術・レクリエーションの拠点としての機能向上を図ります。
- ・善光寺とその周辺の歴史ある緑を保全します。



2 犀川・裾花川沿川地域（芹田地区、安茂里地区）

（1）地域特性

- ・住宅地・商業地・工業地が散在し、西側に旭山などの森林が市街地の背景として広がっています。
- ・市街地の南側は犀川に接しており、地域の中央には裾花川が流れています。
- ・長野駅東口周辺では、土地区画整理事業が行われており、公園や緑道の整備が進められています。
- ・犀川の河川敷は大規模な緑地として活用されており、グラウンドやマレットゴルフ場が整備され、スポーツ・レクリエーションの拠点として市民に利用されています。

（2）現況と課題

①都市公園等の配置

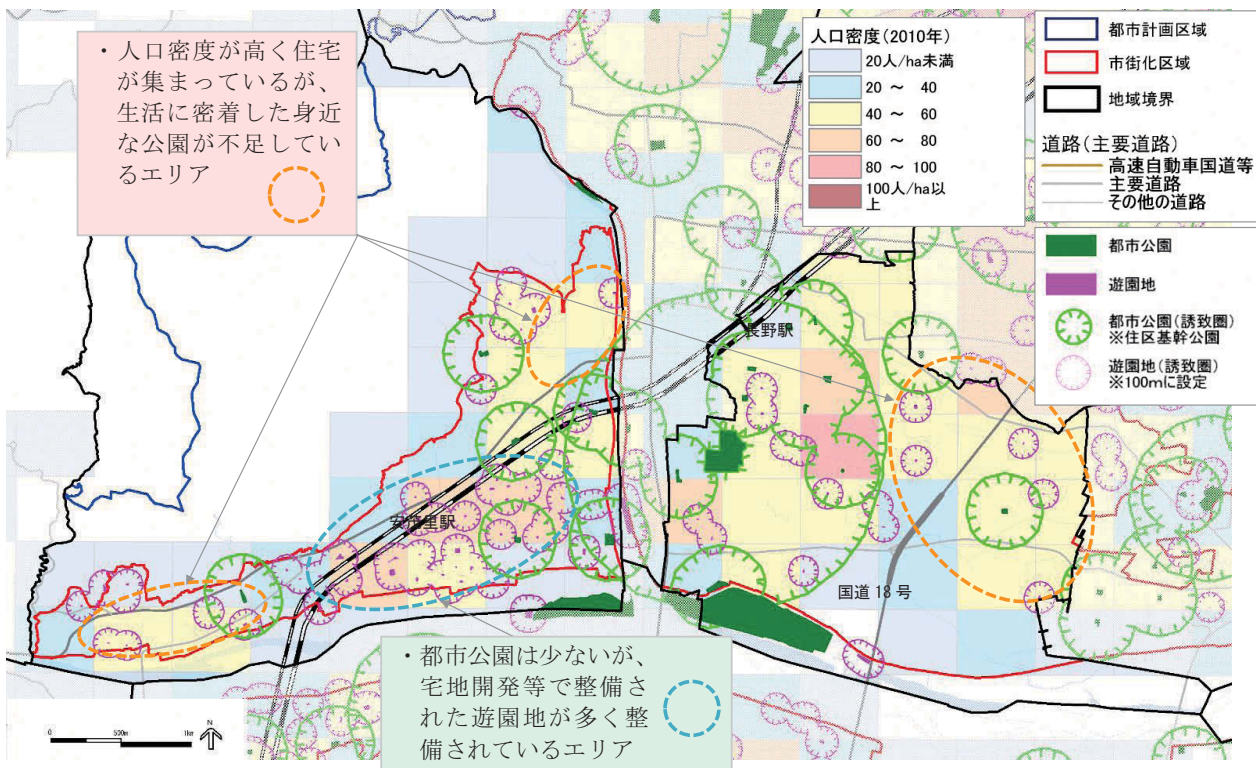


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏（都市公園と遊園地）

※身近な都市公園：主に地域の人が利用することを目的として整備された、都市公園（街区公園、近隣公園、地区公園）

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	16	3.37
		近隣公園	0	0
		地区公園	1	5.80
	都市基幹公園	総合公園	0	0
		運動公園	0	0
	緩衝緑地等	特殊公園	0	0
		都市緑地	2	33.10
遊園地		68	2.57	



図書館や文化会館が併設され、レクリエーション・文化・交流・防災拠点となる若里公園

② 1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は8.81㎡と市全体の値より大きい。
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は2.45㎡と市全体の値より小さい。
- ・オープンスペース面積は10.01㎡であり、指標で示す10㎡より大きい。
- ・犀川緑地の占める割合が大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	8.81	422,672	47,964
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	1.91	91,672	
身近な都市公園+遊園地		2.45	117,383	
オープンスペース (参考)		10.01	479,922	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

③ 緑被率、緑の分布

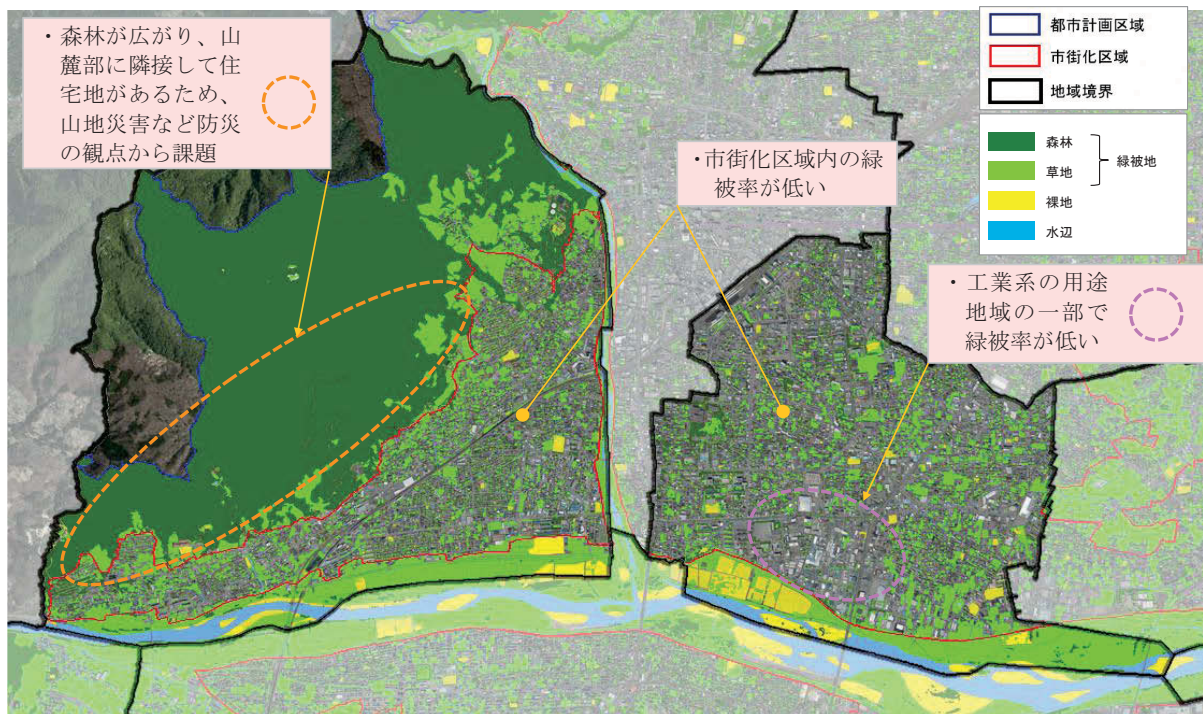


図 緑被地の分布

④ 地域の特徴ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	8
保存樹林	6
文化財(樹木)	0

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	1
広域避難場所	0

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・長野駅東口の土地区画整理事業に伴う都市公園の整備
- ・土地区画整理事業に伴う近隣公園、街区公園の整備
- ・長野駅東口及びその周辺における、市民との協働による花壇の整備等の緑化活動

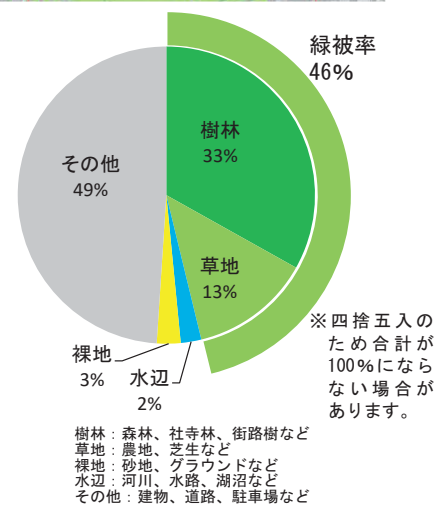
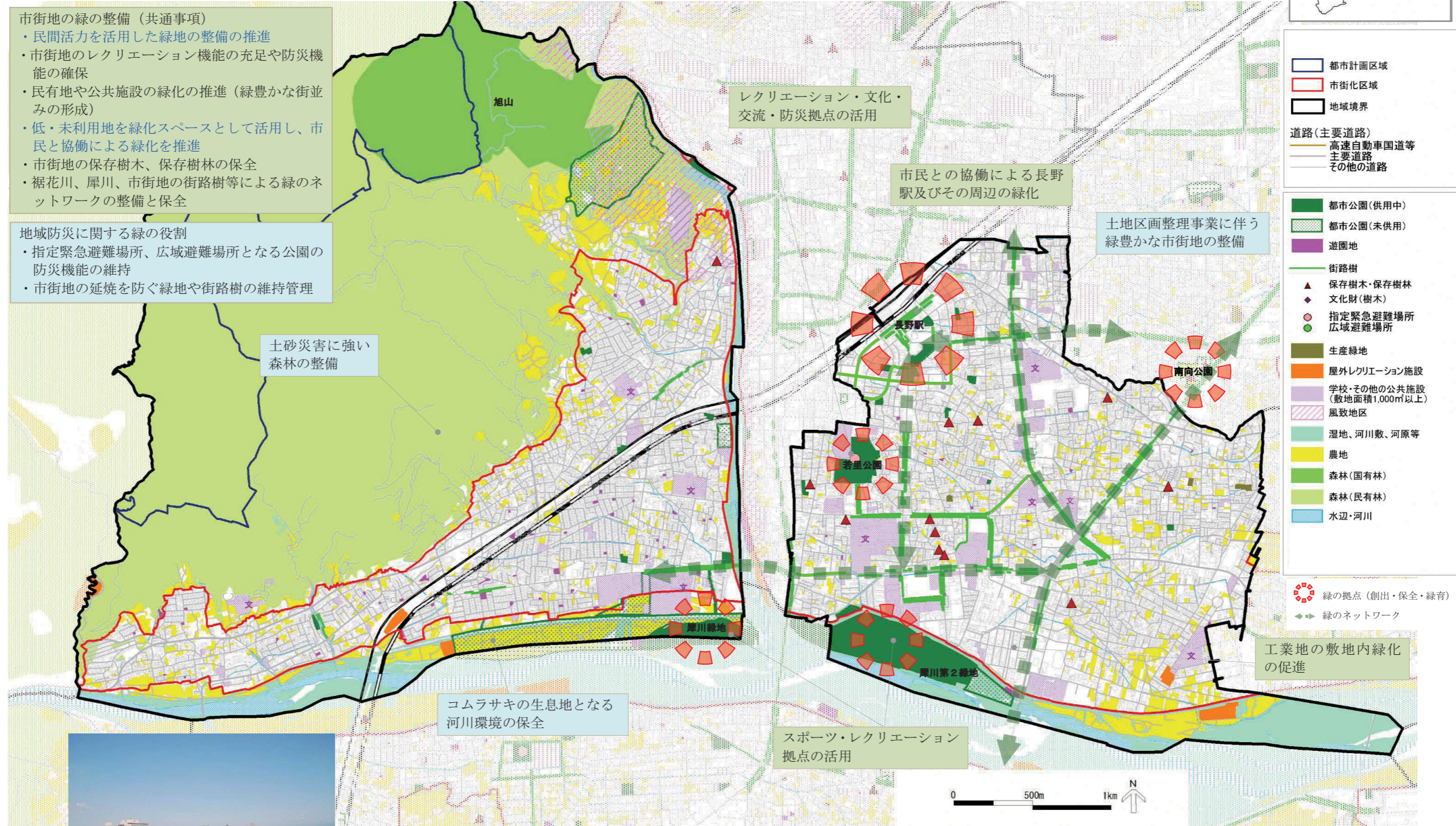
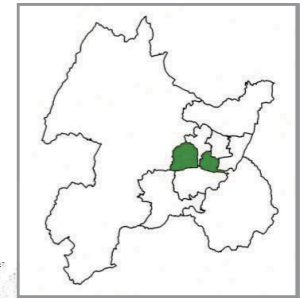


図 緑被率の内訳

(3) 緑化方針図

- ・安茂里地区では、都市公園を補完する遊園地の機能の維持を図るとともに、既存の都市公園等の質を高めます。
- ・芹田地区では、住宅地の緑化を推進するとともに、隣接する工業用地の緑化を推進し、地域の防災や住環境の向上を図ります。

■：公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■：その他の施策
 黒文字：現在実施している施策 青文字：今後実施していく施策



スポーツ・レクリエーションの拠点となる犀川緑地

3 東部地域 (古牧地区、三輪地区、吉田地区)

(1) 地域特性

- ・ 本地域は、大部分を住宅地が占めており、部分的に商業地や工業地などがあります。地域の玄関口となる北長野駅周辺は、再開発事業などによる拠点的な街づくりが進められています。
- ・ 長野運動公園や辰巳公園など地域の拠点となる都市公園が整備されています。

(2) 現況と課題

① 都市公園等の配置

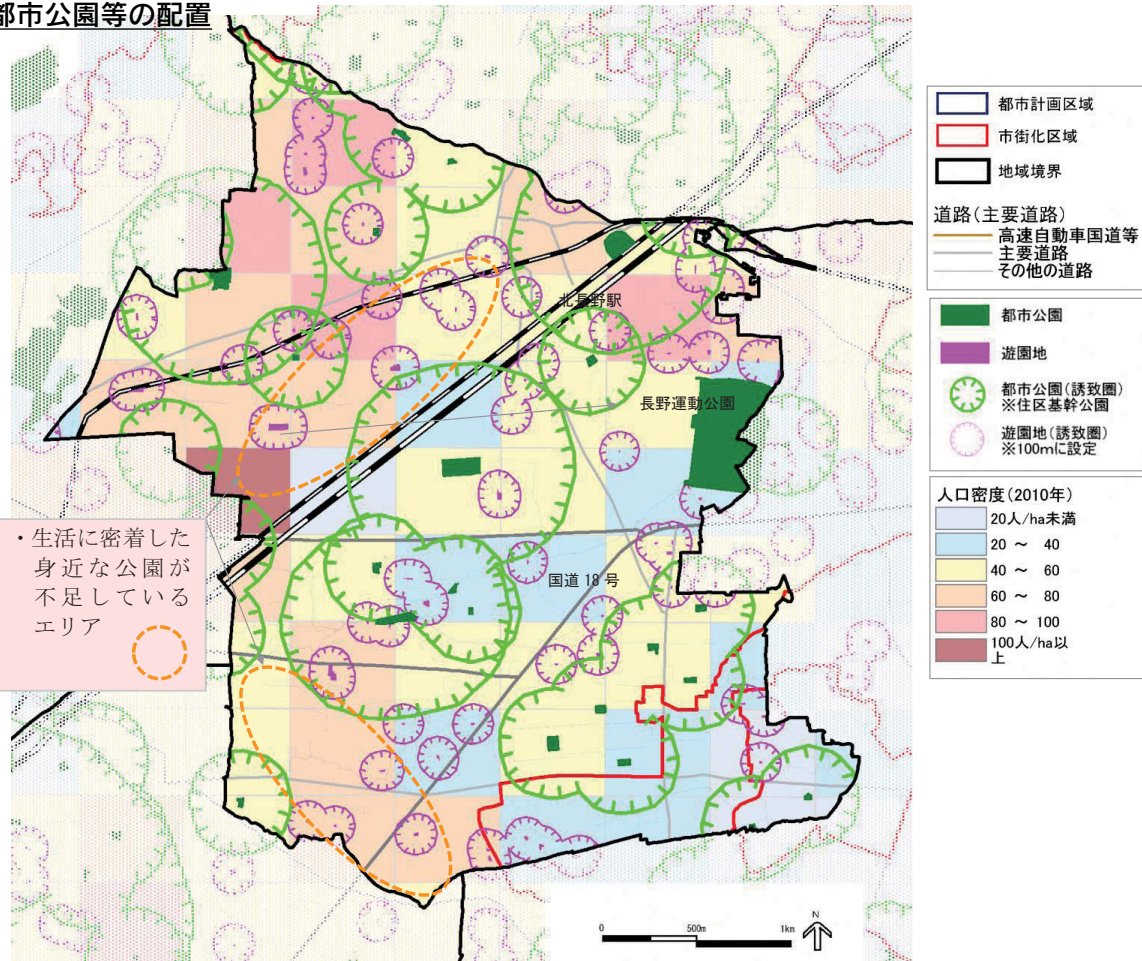


表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	17	3.69
		近隣公園	4	5.56
		地区公園	0	0
	都市基幹公園	総合公園	0	0
		運動公園	1	18.11
	緩衝緑地等	特殊公園	0	0
		都市緑地	0	0
遊園地		64	1.92	

※2 地域にまたがる公園は地域境界で区分けして、それぞれの地域の面積に算入

②1人あたりの都市公園面積

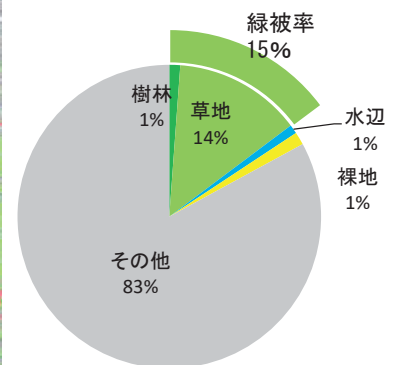
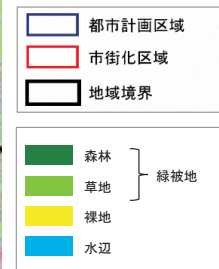
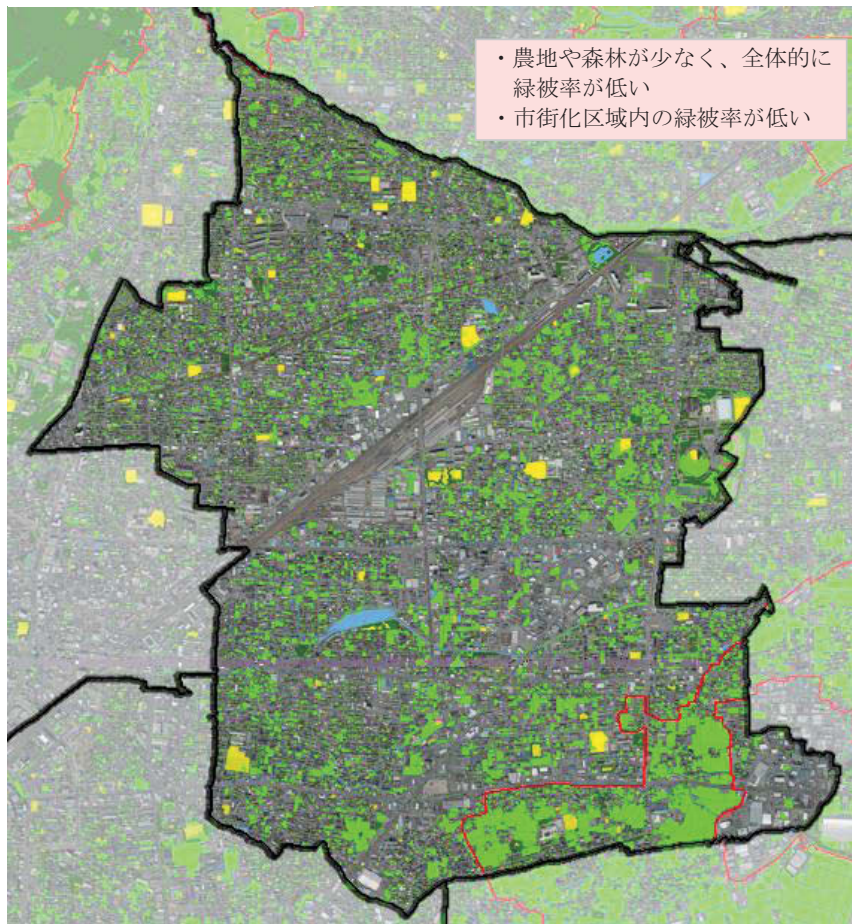
- ・1人あたりの都市公園面積は4.57㎡と市全体の値より小さい。
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は1.87㎡と市全体の値より小さい。
- ・オープンスペース面積は5.14㎡であり、指標で示す10㎡に満たない。
- ・長野運動公園の占める割合が大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	4.57	273,555	59,833
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	1.55	92,490	
身近な都市公園+遊園地		1.87	111,645	
オープンスペース(参考)		5.14	307,323	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

※2地域にまたがる公園は地域境界で分けけて、それぞれの地域の面積に算入

③緑被率、緑の分布



※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
草地：農地、芝生など
裸地：砂地、グラウンドなど
水辺：河川、水路、湖沼など
その他：建物、道路、駐車場など

図 緑被率の内訳

図 緑被地の分布

④地域の特色ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	11
保存樹林	13
文化財(樹木)	1

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	4
広域避難場所	1

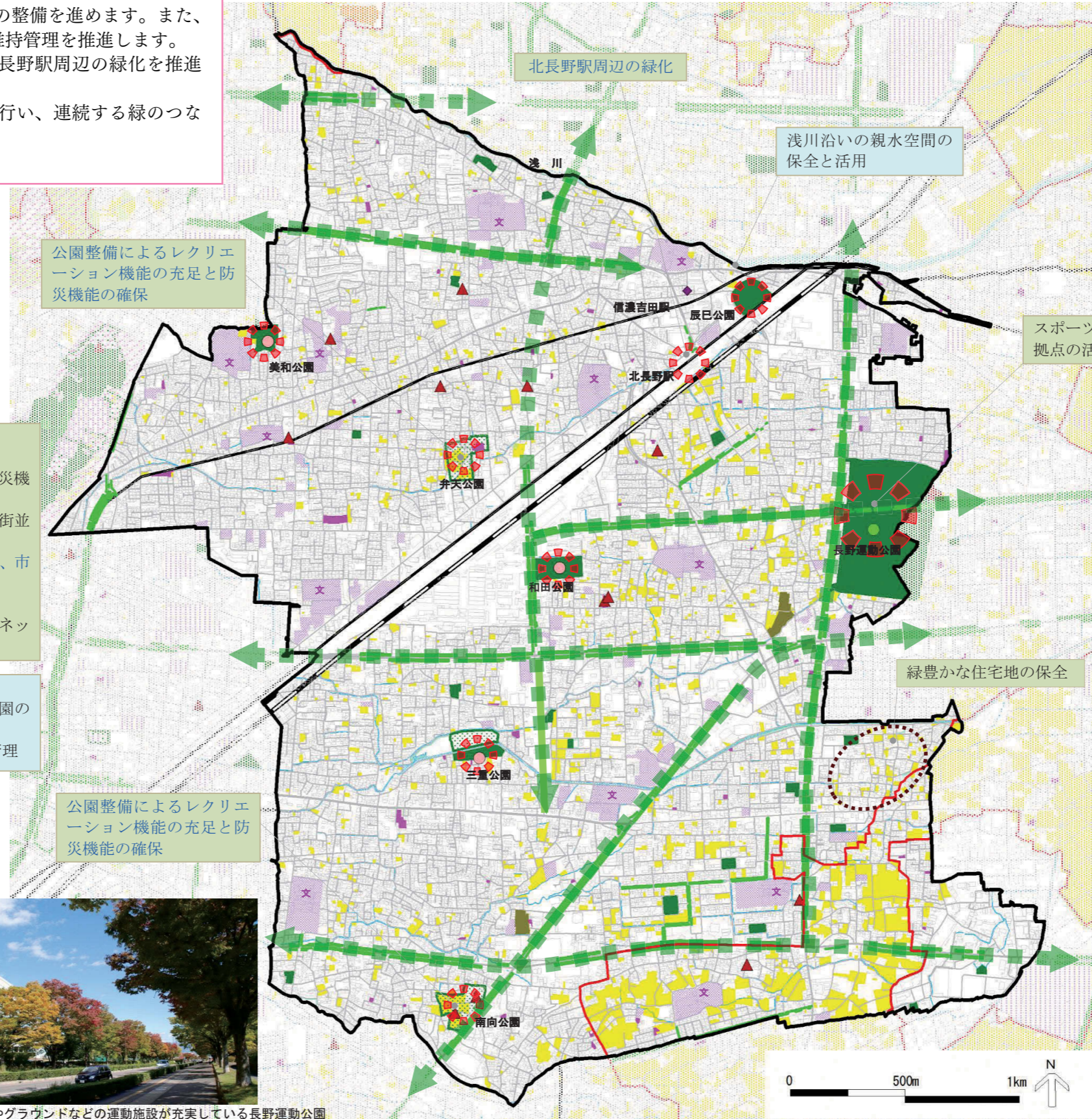
3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・規模の大きい生産緑地(2箇所で1.38ha)
- ・市街地に点在する農地

(3) 緑化方針図

- 住宅地の緑化を推進するとともに、新たな都市公園の整備を進めます。また、拠点となる既存の都市公園は地域との協働による維持管理を推進します。
- 地域住民との協働により、地域の玄関口となる北長野駅周辺の緑化を推進します。
- 主要道路に整備された既存の街路樹の維持管理を行い、連続する緑のつながりを保全します。

■ : 公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■ : その他の施策
 黒文字 : 現在実施している施策 青文字 : 今後実施していく施策



市街地の緑の整備 (共通事項)
 ・民間活力を活用した緑地の整備の推進
 ・市街地のレクリエーション機能の充足や防災機能の確保
 ・民有地や公共施設の緑化の推進 (緑豊かな街並みの形成)
 ・低・未利用地を緑化スペースとして活用し、市民と協働による緑化を推進
 ・市街地の保存樹木、保存樹林の保全
 ・浅川、市街地の街路樹や水路等による緑のネットワークの整備と保全

地域防災に関する緑の役割
 ・指定緊急避難場所、広域避難場所となる公園の防災機能の維持
 ・市街地の延焼を防ぐ緑地や街路樹の維持管理

公園整備によるレクリエーション機能の充足と防災機能の確保



渡り鳥が観察できる辰巳公園



競技場やグラウンドなどの運動施設が充実している長野運動公園

都市計画区域
 市街化区域
 地域境界

道路 (主要道路)
 高速自動車国道等
 主要道路
 その他の道路

都市公園 (供用中)
 都市公園 (未供用)
 遊園地

街路樹
 ▲ 保存樹木・保存樹林
 ◆ 文化財 (樹木)
 ● 指定緊急避難場所
 ○ 広域避難場所

生産緑地
 屋外レクリエーション施設
 学校・その他の公共施設 (敷地面積1,000㎡以上)

湿地、河川敷、河原等
 農地

森林 (民有林)
 水辺・河川

● 緑の拠点 (創出・保全・緑育)
 ⇄ 緑のネットワーク



4 北部・豊野地域（長沼地区、古里地区、若槻地区、浅川地区、豊野地区）

(1) 地域特性

- ・本地域は、大部分が水田や果樹園などの農地であり、北西部に広がる緩やかな丘陵地帯や千曲川沿いにはリンゴなどの果樹園が広がっています。
- ・昭和の森公園や北部地域スポーツ・レクリエーションパーク等の施設が整備され、地域のレクリエーションの拠点として利用されています。
- ・若槻地区・浅川地区・豊野駅周辺などは、まとまった住宅地が形成されており、特に土地区画整理事業により新しく整備された住宅地では、地区計画による緑豊かな街並みが形成されています。

(2) 現況と課題

① 都市公園等の配置

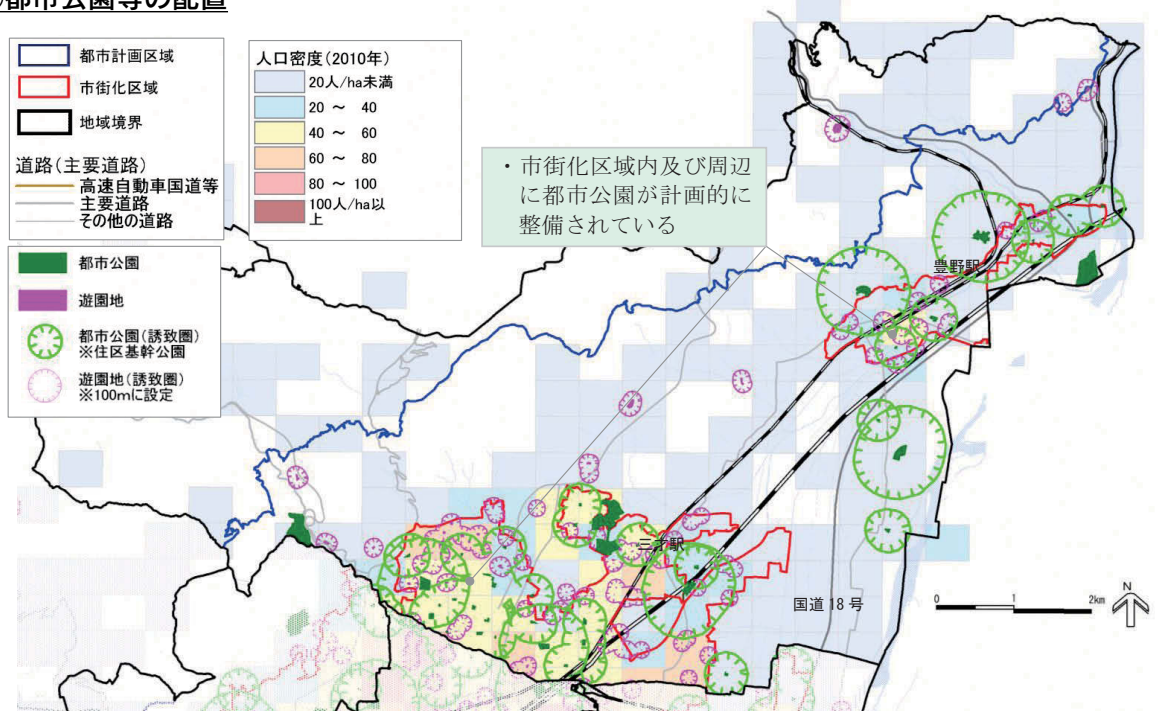


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏（都市公園と遊園地）

※身近な都市公園：主に地域の人々が利用することを目的として整備された、都市公園（街区公園、近隣公園、地区公園）

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	32	6.56
		近隣公園	6	11.49
		地区公園	0	0
	都市基幹公園	総合公園	1	13.54
		運動公園	0	0
	緩衝緑地等	特殊公園	1	7.40
		都市緑地	1	10.40
遊園地		83	6.36	

② 1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は9.38㎡と市全体の値より大きい。
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は4.63㎡と市全体の値より大きい。
- ・オープンスペース面積は12.70㎡であり、指標で示す10㎡より大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	9.38	493,857	52,674
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	3.43	180,466	
身近な都市公園+遊園地		4.63	244,031	
オープンスペース (参考)		12.70	669,061	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

③ 緑被率、緑の分布

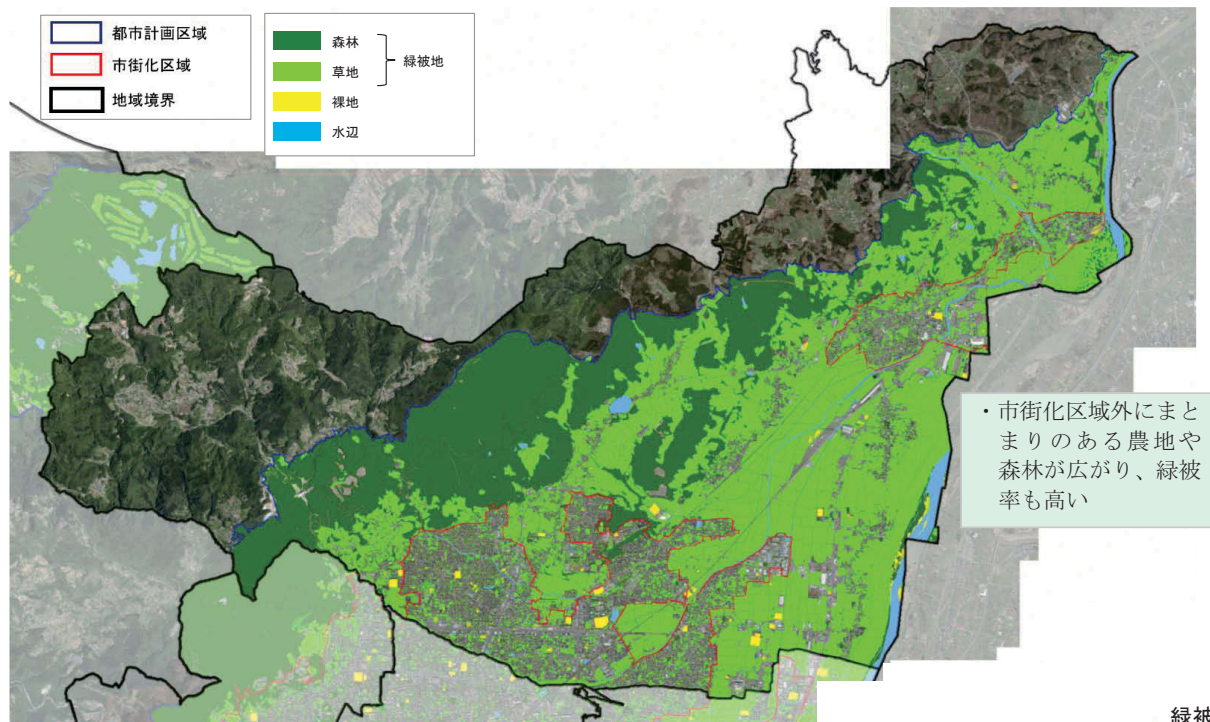


図 緑被地の分布

④ 地域の特徴ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

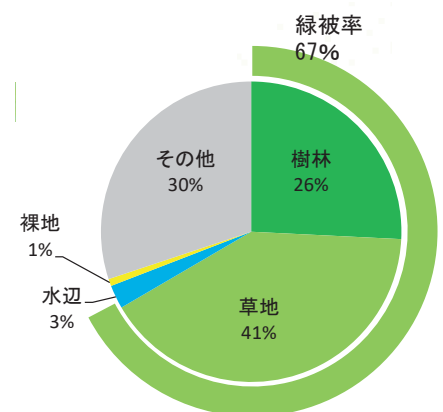
項目	箇所数
保存樹木	7
保存樹林	10
文化財 (樹木)	8

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	1
広域避難場所	0

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・レクリエーションの拠点となる北部地域スポーツ・レクリエーションパーク
- ・まとまりのある農地や果樹園



※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
 草地：農地、芝生など
 裸地：砂地、グラウンドなど
 水辺：河川、水路、湖沼など
 その他：建物、道路、駐車場など

図 緑被率の内訳

(3) 緑化方針図

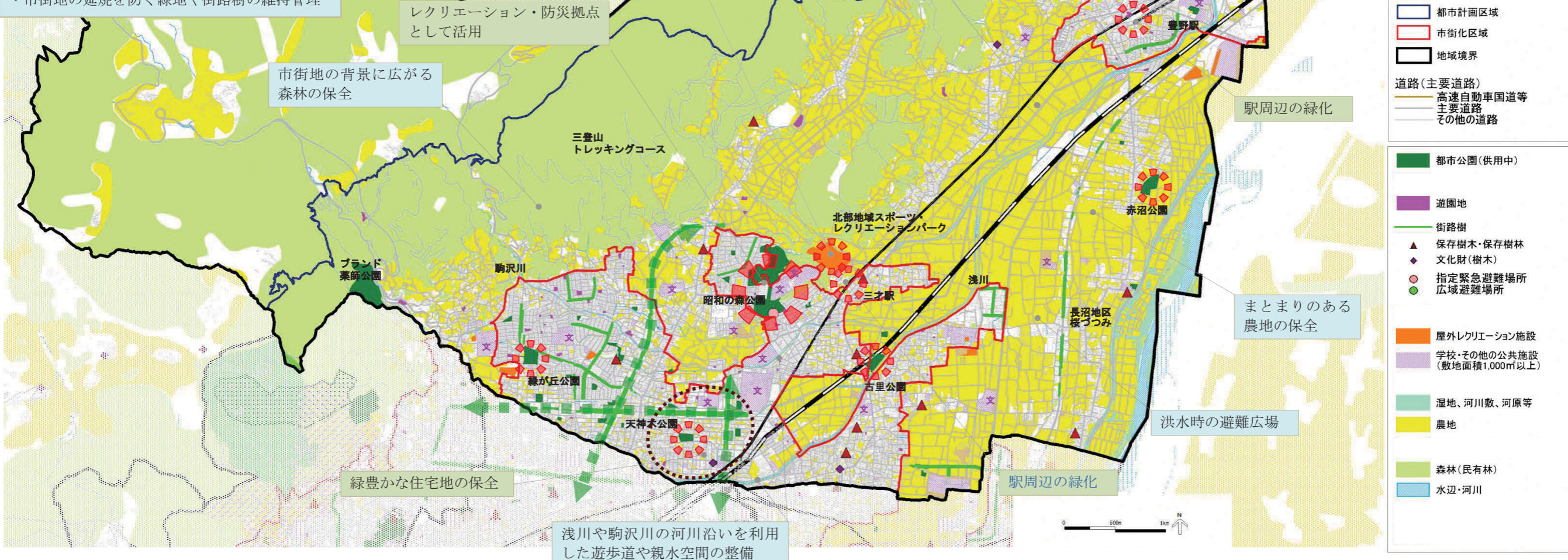
- ・土地区画整理事業で整備された住宅地では、計画的に整備された都市公園や遊園地の機能を維持します。
- ・地域住民との協働により、地域の玄関口となる豊野駅や三才駅周辺の緑化を推進します。
- ・市街地の周辺に広がる農地や果樹園を保全し、緑豊かな景観を保全します。

市街地の緑の整備（共通事項）

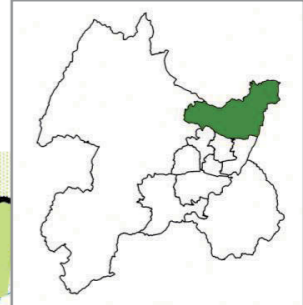
- ・民間活力を活用した緑地の整備の推進
- ・市街地のレクリエーション機能の充足や防災機能の確保
- ・民有地や公共施設の緑化の推進（緑豊かな街並みの形成）
- ・低・未利用地を緑化スペースとして活用し、市民と協働による緑化を推進
- ・市街地の保存樹木、保存樹林の保全
- ・浅川、駒沢川、市街地の街路樹等による緑のネットワークの整備と保全

地域防災に関する緑の役割

- ・指定緊急避難場所、広域避難場所となる公園の防災機能の維持
- ・市街地の延焼を防ぐ緑地や街路樹の維持管理



■ : 公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■ : その他の施策
 黒文字 : 現在実施している施策 青文字 : 今後実施していく施策



市界
 都市計画区域
 市街化区域
 地域境界

道路(主要道路)
 高速自動車国道等
 主要道路
 その他の道路

都市公園(供用中)
 遊園地
 街路樹
 ▲ 保存樹木・保存樹林
 ◆ 文化財(樹木)
 ● 指定緊急避難場所
 ● 広域避難場所

屋外レクリエーション施設
 学校・その他の公共施設
 (敷地面積1,000㎡以上)

湿地、河川敷、河原等
 農地
 森林(民有林)
 水辺・河川

● 緑の拠点(創出・保全・緑育)
 ⇄ 緑のネットワーク

5 千曲川沿川地域（柳原地区、大豆島地区、朝陽地区）

(1) 地域特性

- ・本地域は、長野電鉄や幹線道路沿いなどに住宅地が広がり、地域の東側に隣接する千曲川沿いには、まとまりのある水田などの農地と住宅地が点在しています。
- ・河川敷では千曲川リバーフロントスポーツガーデンが整備され、スポーツ・レクリエーションが楽しめます。

(2) 現況と課題

①都市公園等の配置

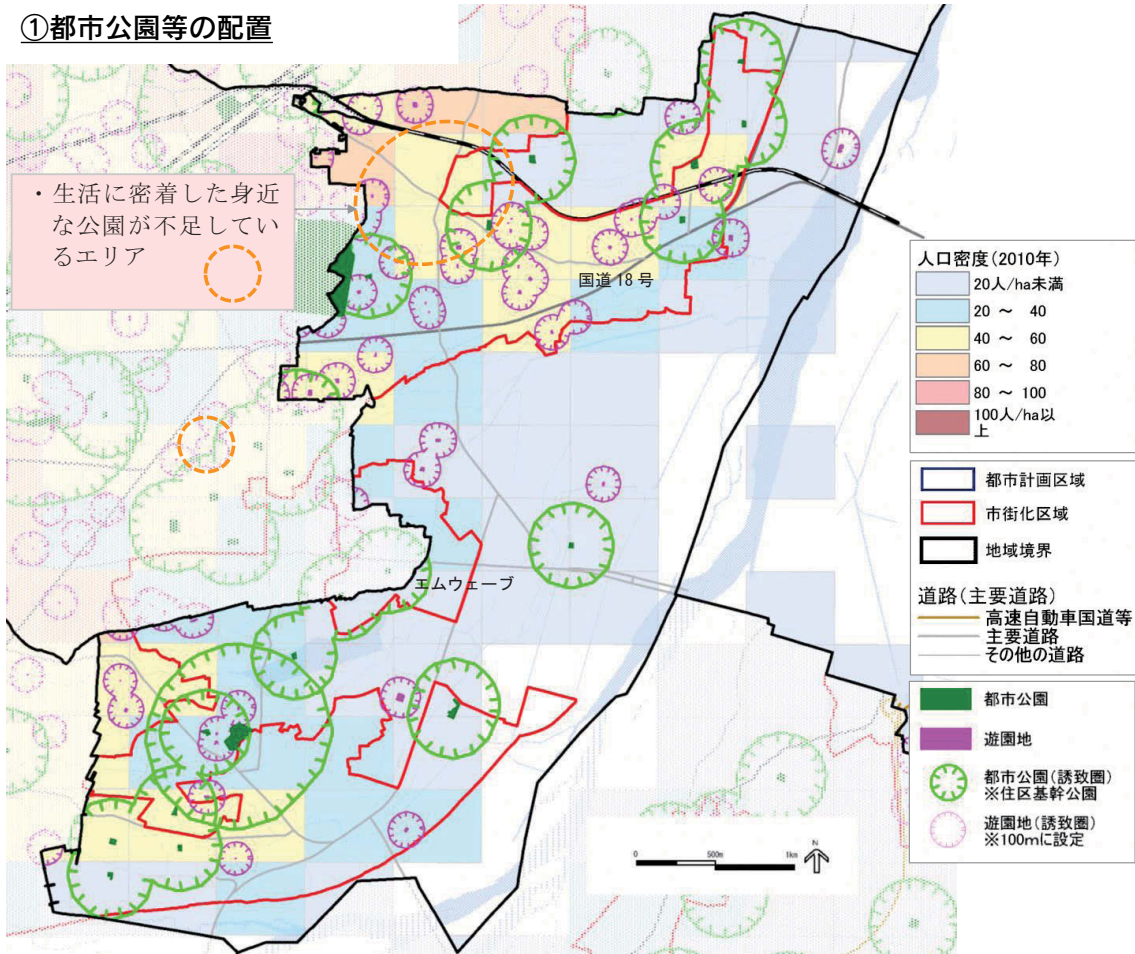


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏（都市公園と遊園地）

※身近な都市公園：主に地域の人々が利用することを目的として整備された、都市公園（街区公園、近隣公園、地区公園）

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)
都市公園	住区基幹公園	街区公園	16
		近隣公園	1
		地区公園	0
	都市基幹公園	総合公園	0
		運動公園	1
	緩衝緑地等	特殊公園	0
	都市緑地	0	
遊園地		42	1.85

※2地域にまたがる公園は地域境界で分けして、それぞれの地域の面積に算入

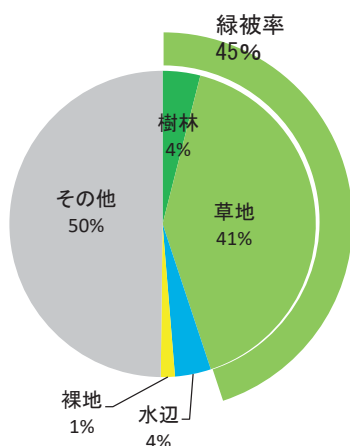
② 1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は2.39㎡と市全体の値より小さい
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は1.74㎡と市全体の値より小さい。
- ・オープンスペース面積は8.47㎡であり、指標で示す10㎡に満たない。
- ・千曲川リバーフロントスポーツガーデン（オープンスペース）の占める割合が大きい

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	2.39	83,000	34,757
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	1.21	42,065	
身近な都市公園+遊園地		1.74	60,582	
オープンスペース (参考)		8.47	294,331	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑
 ※2地域にまたがる公園は地域境界で区別して、それぞれの地域の面積に算入

③ 緑被率、緑の分布



※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
 草地：農地、芝生など
 裸地：砂地、グラウンドなど
 水辺：河川、水路、湖沼など
 その他：建物、道路、駐車場など

図 緑被率の内訳

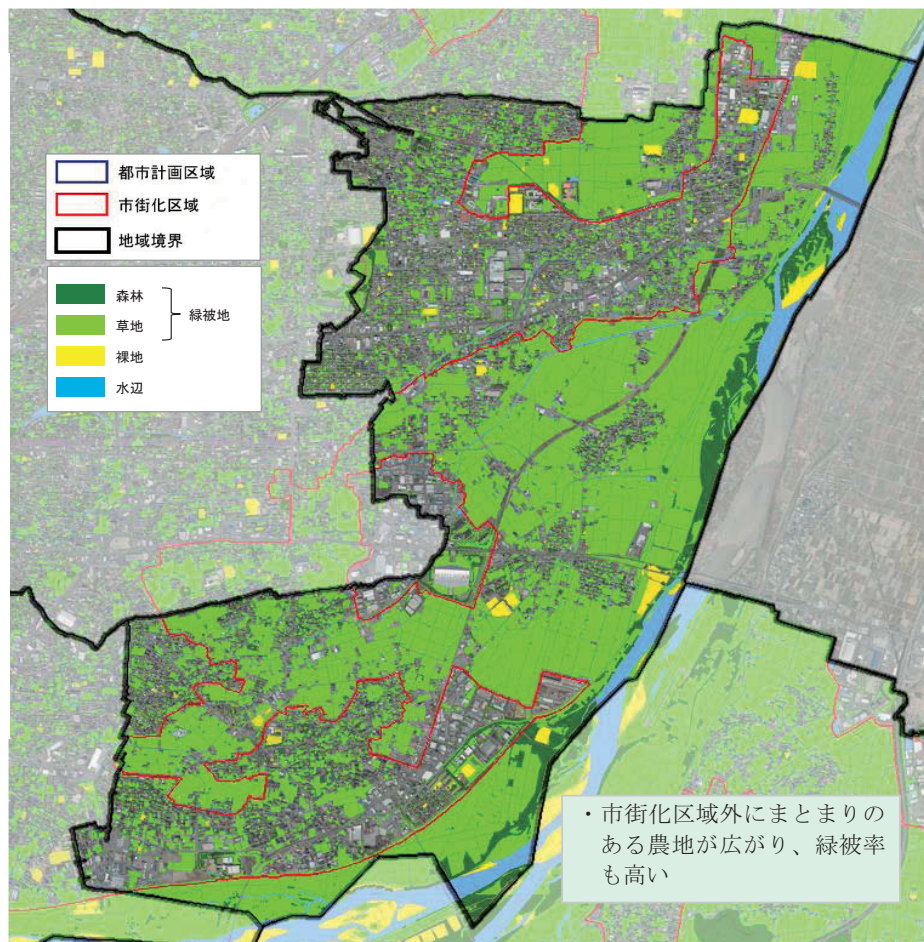


図 緑被地の分布

④ 地域の特徴ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	6
保存樹林	6
文化財(樹木)	0

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	1
広域避難場所	0

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・千曲川の西側に広がるまとまりのある農地
- ・エムウェーブやサンマリンながの・リサイクルプラザといった大規模な公共施設の敷地内緑化
- ・千曲川リバーフロントスポーツガーデン等のオープンスペース

(3) 緑化方針図

■ : 公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■ : その他の施策
 黒文字 : 現在実施している施策 青文字 : 今後実施していく施策

- ・エムウェーブや長野市資源再生センターなどの公共施設の緑化により拠点となる緑の維持と創出を進めます。
- ・市街地の周辺に広がる農地を保全し、緑豊かな景観を保全します。

- 市街地の緑の整備（共通事項）
- ・民間活力を活用した緑地の整備の推進
 - ・市街地のレクリエーション機能の充足や防災機能の確保
 - ・民有地や公共施設の緑化の推進（緑豊かな街並みの形成）
 - ・低・未利用地を緑化スペースとして活用し、市民と協働による緑化を推進
 - ・市街地の保存樹木、保存樹林の保全
 - ・千曲川、市街地の街路樹等による緑のネットワークの整備と保全

- 地域防災に関する緑の役割
- ・指定緊急避難場所、広域避難場所となる公園の防災機能の維持
 - ・市街地の延焼を防ぐ緑地や街路樹の維持管理

スポーツ・レクリエーション拠点として活用

緑の拠点となる緑化された公共施設

千曲川沿いのレクリエーション施設の活用

まとまりのある農地の保全

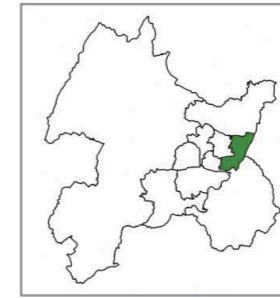
緩衝緑地の整備、公共施設の緑化



千曲川の堤防沿いに広がる農地



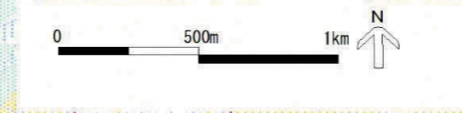
緑の拠点となる公共施設（エムウェーブ）



- 市界
 都市計画区域
 市街化区域
 地域境界
- 道路（主要道路）
 高速自動車国道等
 主要道路
 その他の道路

- 都市公園（供用中）
 遊園地
 街路樹
 ▲ 保存樹木・保存樹林
 ◆ 文化財（樹木）
 ● 指定緊急避難場所
 ● 広域避難場所
- 屋外レクリエーション施設
 学校・その他の公共施設（敷地面積1,000㎡以上）
 湿地、河川敷、河原等
 農地
 森林（民有林）
 水辺・河川

- 緑の拠点（創出・保全・緑育）
 ◀▶ 緑のネットワーク



6 川中島・更北地域 (川中島地区、更北地区)

(1) 地域特性

- ・本地区は、北を犀川、南東を千曲川に接し、水田やモモ・リンゴの果樹園などまとまりのある農地と農村集落が散在し、近年では住宅地・商業地・工業地が形成されてきました。特に国道19号長野南バイパスの開通に伴い、沿道に大型商業施設等が目立つようになりました。現在でも土地区画整理事業などによる良好な景観をもつ住宅地が整備されています。
- ・南長野運動公園や川中島古戦場史跡公園など、多くの市民や観光客の利用する都市公園があります。

(2) 現況と課題

①都市公園等の配置

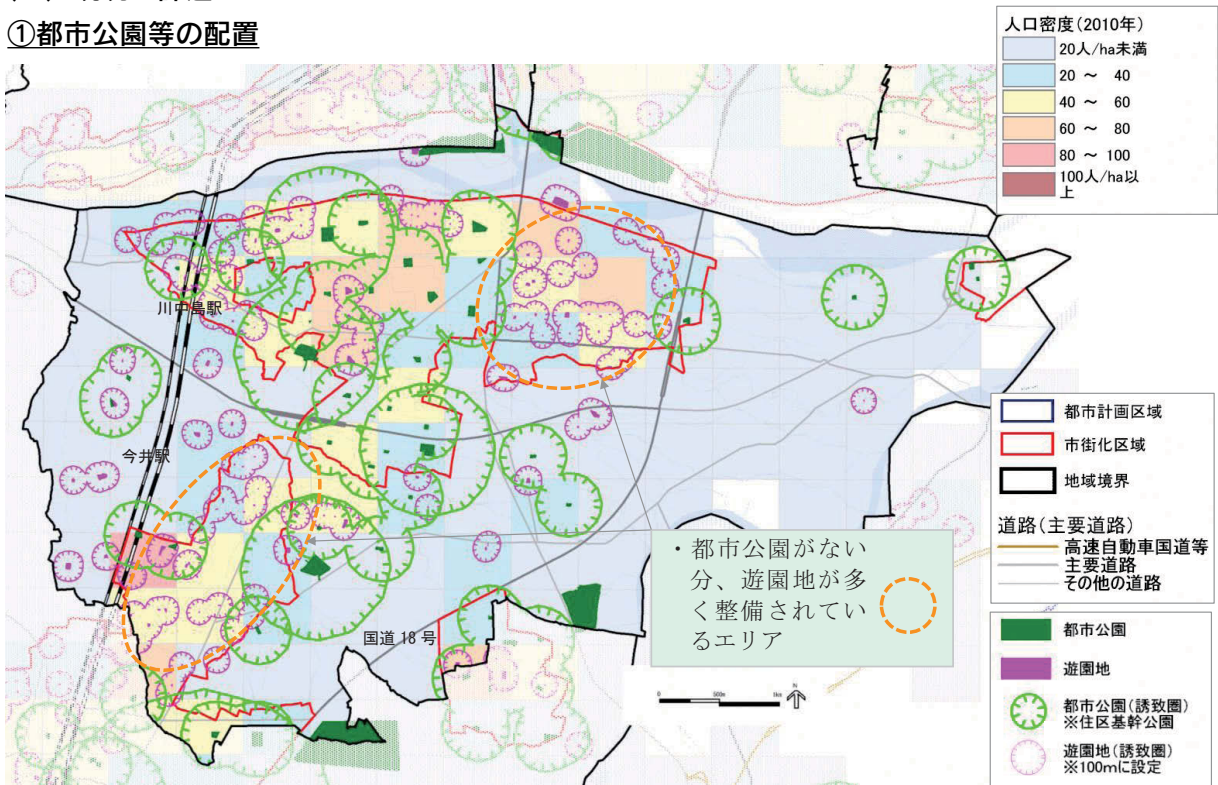


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏(都市公園と遊園地)

※身近な都市公園：主に地域の人を利用することを目的として整備された、都市公園(街区公園、近隣公園、地区公園)

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	33	7.28
		近隣公園	4	7.08
		地区公園	0	0
	都市基幹公園	総合公園	1	8.73
		運動公園	1	8.55
	緩衝緑地等	特殊公園	0	0
	都市緑地	2	0.72	
遊園地		106	5.75	

※2地域にまたがる公園は地域境界で分けして、それぞれの地域の面積に算入

② 1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は5.26㎡と市全体の値より小さい
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は3.27㎡と市全体の値より大きい。
- ・オープンスペース面積は7.83㎡であり、指標で示す10㎡に満たない。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30. 4. 1)
都市公園	都市公園全体	5.26	323,550	61,550
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	2.33	143,589	
身近な都市公園+遊園地		3.27	201,083	
オープンスペース (参考)		7.83	481,773	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

※2地域にまたがる公園は地域境界で区分けして、それぞれの地域の面積に算入

③ 緑被率、緑の分布

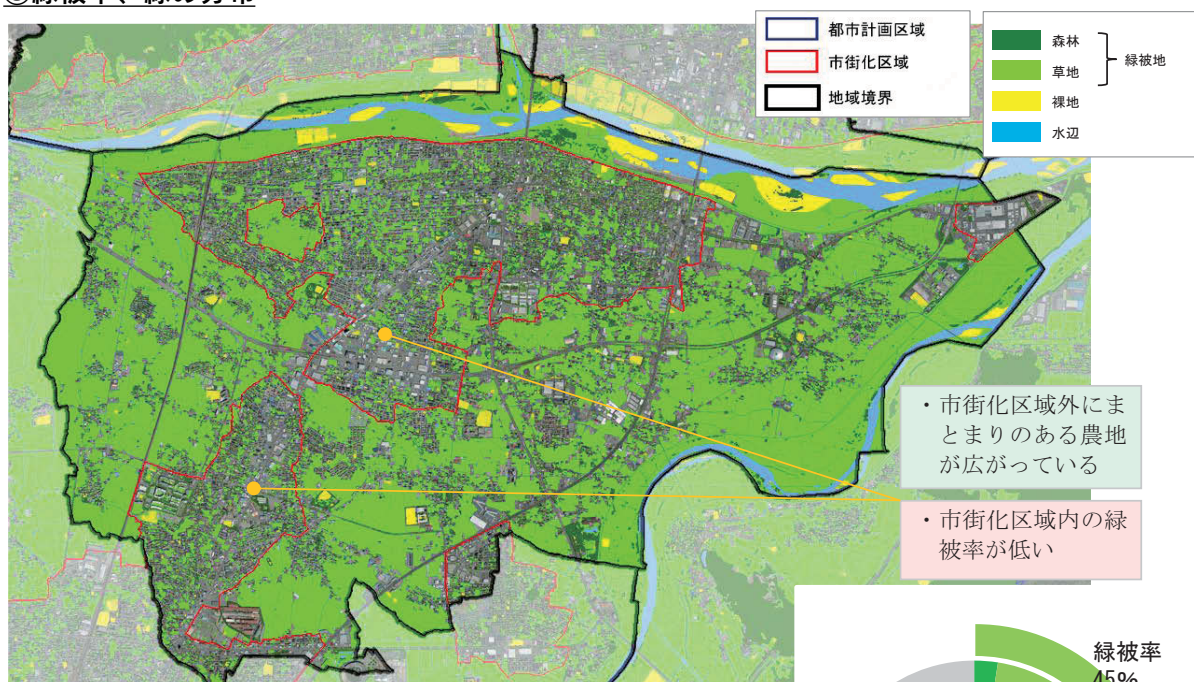


図 緑被地の分布

④ 地域の特色ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	24
保存樹林	10
文化財 (樹木)	1

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	4
広域避難場所	1

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・土地区画整理事業等で整備された緑豊かな住宅地
- ・まとまりのある農地や果樹園

※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
 草地：農地、芝生など
 裸地：砂地、グラウンドなど
 水辺：河川、水路、湖沼など
 その他：建物、道路、駐車場など

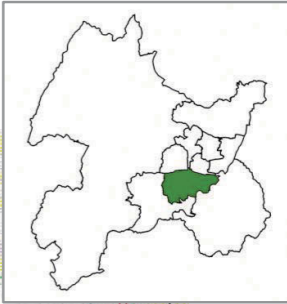
図 緑被率の内訳

(3) 緑化方針図

- ・土地区画整理事業で整備された住宅地では、計画的に整備された都市公園等の機能を維持します。また、都市公園を補完する遊園地の機能の維持を図るとともに、既存の都市公園等の質を高めます。
- ・市街地の周辺に広がる農地や果樹園を保全し、緑豊かな景観を保全します。

■ : 公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■ : その他の施策
 黒文字 : 現在実施している施策 青文字 : 今後実施していく施策

- 市街地の緑の整備（共通事項）
- ・民間活力を活用した緑地の整備の推進
 - ・市街地のレクリエーション機能の充足や防災機能の確保
 - ・民有地や公共施設の緑化の推進（緑豊かな街並みの形成）
 - ・低・未利用地を緑化スペースとして活用し、市民と協働による緑化を推進
 - ・市街地の保存樹木、保存樹林の保全
 - ・犀川、千曲川、市街地の街路樹等による緑のネットワークの整備と保全

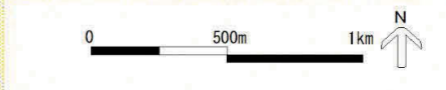


- 都市計画区域
 市街化区域
 地域境界
- 道路(主要道路)
 高速自動車国道等
 主要道路
 その他の道路

- 都市公園(供用中)
 都市公園(未供用)
 遊園地
 街路樹
 ▲ 保存樹木・保存樹林
 ◆ 文化財(樹木)
 ● 指定緊急避難場所
 ○ 広域避難場所
 ■ 生産緑地
 ■ 屋外レクリエーション施設
 ■ 学校・その他の公共施設(敷地面積1,000㎡以上)
 ■ 湿地、河川敷、河原等
 ■ 農地
 ■ 森林(民有林)
 ■ 水辺・河川

地域防災に関する緑の役割

- ・指定緊急避難場所、広域避難場所となる公園の防災機能の維持
- ・市街地の延焼を防ぐ緑地や街路樹の維持管理



緑の拠点となる川中島古戦場史跡公園

7 篠ノ井地域 (篠ノ井地区)

(1) 地域特性

- ・ 本地域は、篠ノ井駅や幹線道路などを中心に市街地が広がり、その周辺には水田やモモ・リンゴの果樹園などまとまりのある農地が広がっています。また、地域の西側には森林が広がり、農地と連続した緑豊かな景観を形成しています。
- ・ 茶臼山動植物園は、市内外から多くの利用者が訪れています。南長野運動公園は、スポーツやイベントなどで広域的な集客力があり、緑豊かな都市公園としても市民の憩いの場になっています。さらに、篠ノ井中央公園が新たに整備され、長野市の緑育の拠点として活用されています。

(2) 現況と課題

① 都市公園等の配置

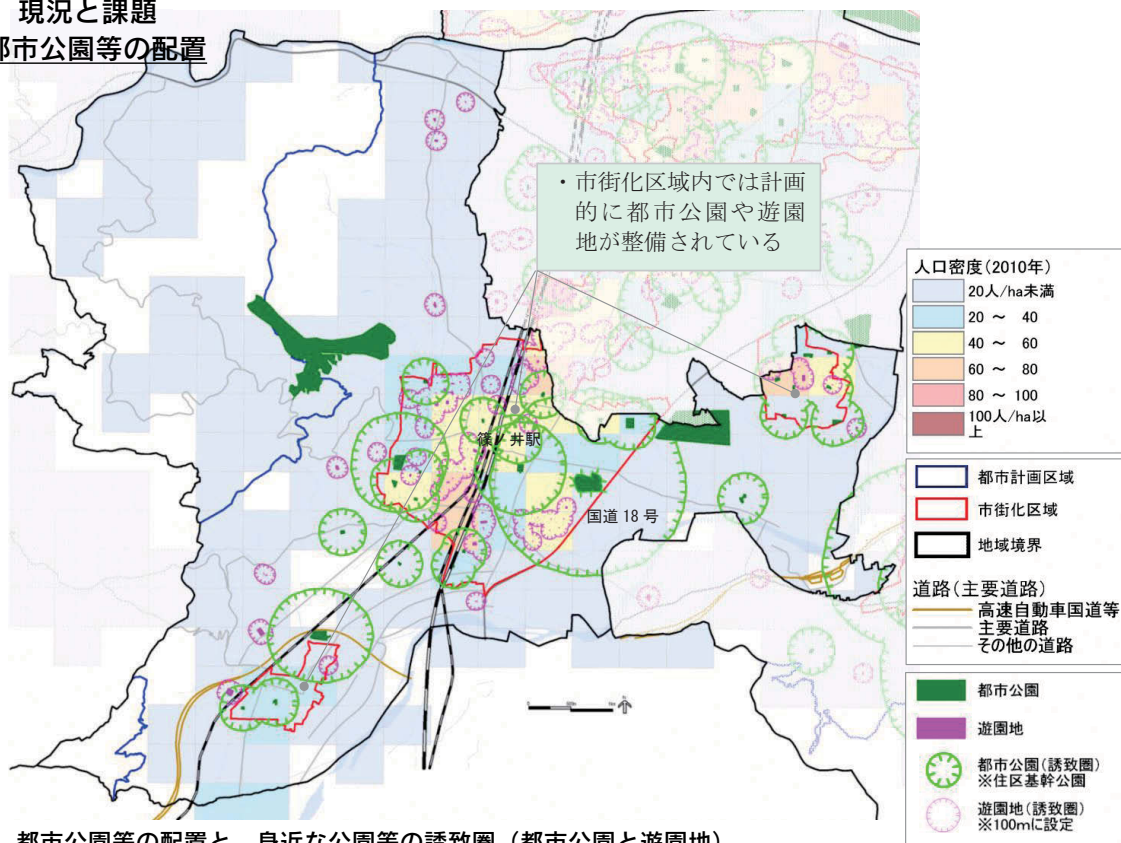


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏(都市公園と遊園地)

※身近な都市公園：主に地域の人々が利用することを目的として整備された、都市公園(街区公園、近隣公園、地区公園)

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	22	5.77
		近隣公園	3	4.90
		地区公園	1	6.00
	都市基幹公園	総合公園	0	0
		運動公園	1	21.15
	緩衝緑地等	特殊公園	2	47.90
	都市緑地	0	0	
遊園地		63	3.78	

※2地域にまたがる公園は地域境界で区別して、それぞれの地域の面積に算入

② 1人あたりの都市公園面積

- ・1人あたりの都市公園面積は20.40㎡と市全体の値より大きく、指標で示す10㎡も越えている。
- ・生活に身近な住区基幹公園や遊園地は4.87㎡と市全体の値より大きい。
- ・オープンスペース面積は23.35㎡であり、指標で示す10㎡より大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30.4.1)
都市公園	都市公園全体	20.40	857,240	42,014
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	3.97	166,730	
身近な都市公園+遊園地		4.87	204,488	
オープンスペース (参考)		23.35	980,858	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑
 ※2地域にまたがる公園は地域境界で分けけて、それぞれの地域の面積に算入

③ 緑被率、緑の分布

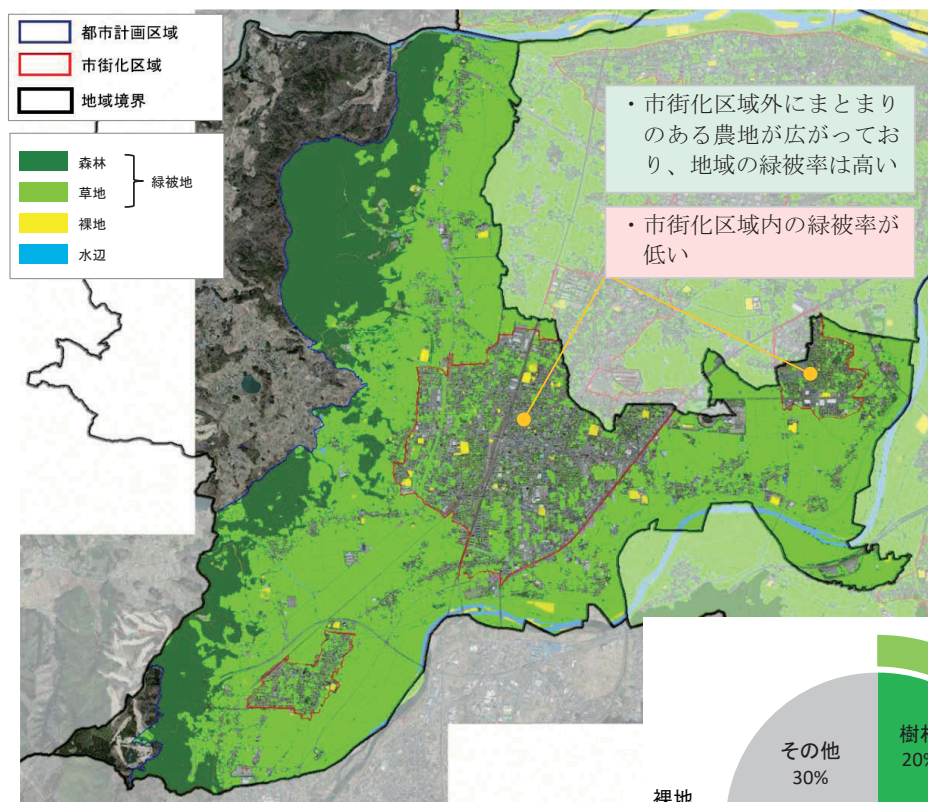
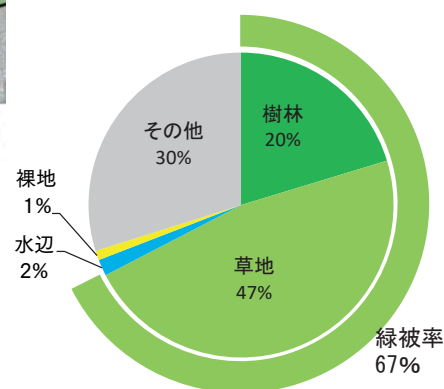


図 緑被地の分布



※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
 草地：農地、芝生など
 裸地：砂地、グラウンドなど
 水辺：河川、水路、湖沼など
 その他：建物、道路、駐車場など

図 緑被率の内訳

④ 地域の特徴ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	14
保存樹林	4
文化財 (樹木)	2

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	3
広域避難場所	1

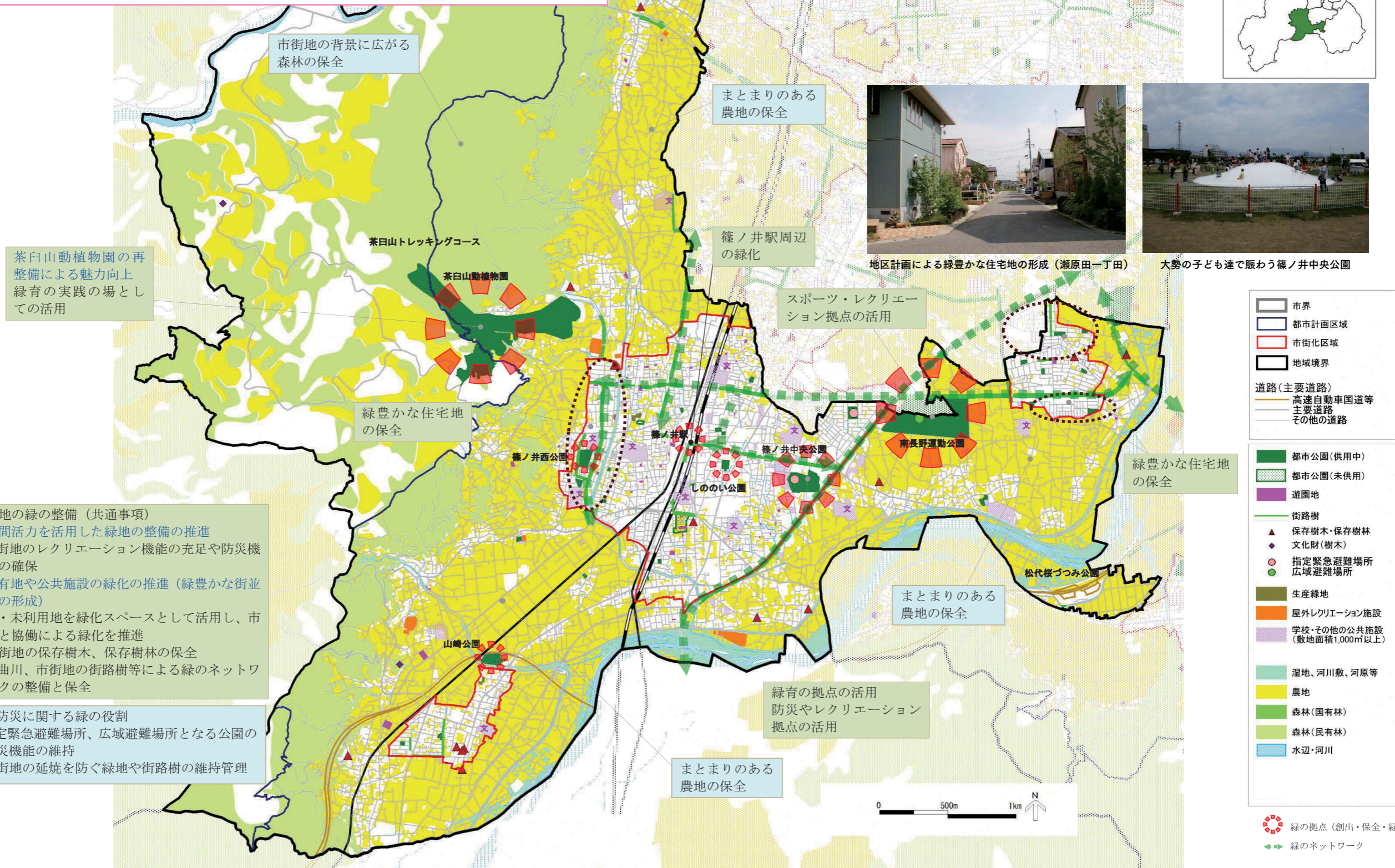
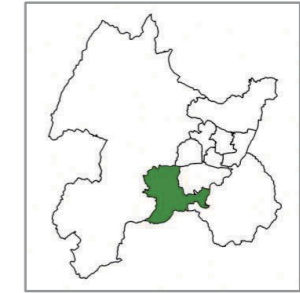
3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・土地区画整理事業等で整備された緑豊かな住宅地
- ・まとまりのある農地や果樹園
- ・篠ノ井駅周辺の市民との協働による緑化活動

(3) 緑化方針図

- ・都市公園を補完する遊園地の機能の維持を図るとともに、既存の都市公園等の質を高めます。
- ・地域住民との協働により、地域の玄関口となる篠ノ井駅周辺の緑化を推進します。
- ・市街地の周辺に広がる農地や果樹園を保全し、緑豊かな景観を保全します。

■ : 公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■ : その他の施策
 黒文字 : 現在実施している施策 青文字 : 今後実施していく施策



8 松代・若穂地域（松代地区、若穂地区）

（1）地域特性

- ・本地域は、周辺に広がる山地を背景とした住宅地が形成されています。特に、城下町の特徴を残す松代地区や旧街道沿いでは、武家屋敷や寺社などの歴史的街並みが随所に残っており、地域の資源を活かした街並みづくりが進められています。
- ・千曲川に注ぎ込む幾筋もの河川や泉水路などの水路網が、水と緑が調和した景観が形成されています。河川沿いでは、ナガイモ・リンゴ・アンズなどのまとまりのある農地や河畔林が見られます。

（2）現況と課題

①都市公園等の配置

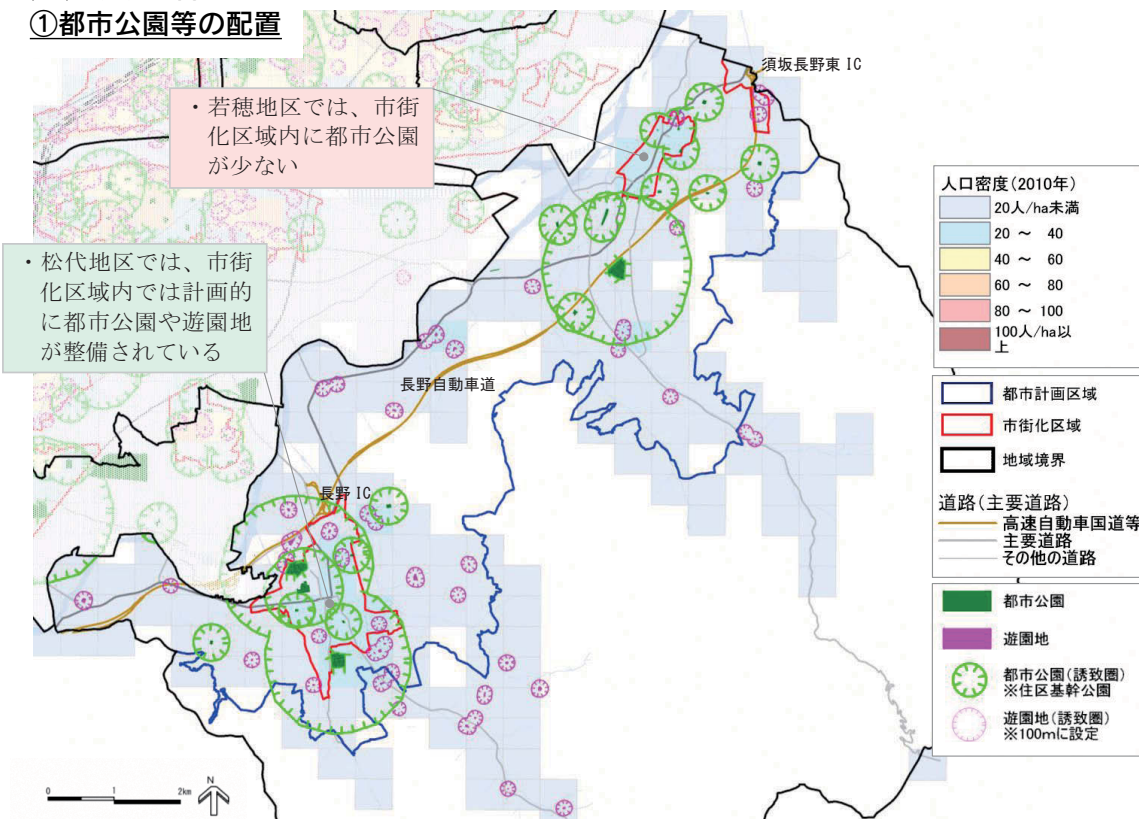


図 都市公園等の配置と、身近な公園等の誘致圏（都市公園と遊園地）

※身近な都市公園：主に地域の人が利用することを目的として整備された、都市公園（街区公園、近隣公園、地区公園）

表 地域内にある都市公園と遊園地

項目		箇所数	面積 (ha)	
都市公園	住区基幹公園	街区公園	15	3.81
		近隣公園	1	1.40
		地区公園	3	13.58
	都市基幹公園	総合公園	0	0
		運動公園	0	0
	緩衝緑地等	特殊公園	0	0
		都市緑地	2	2.67
遊園地		48	5.32	

② 1人あたりの都市公園面積

- 1人あたりの都市公園面積は7.22㎡と市全体の値とほぼ同等。
- 生活に身近な住区基幹公園や遊園地は8.11㎡と市全体の値より大きい。
- オープンスペース面積は10.26㎡であり、指標で示す10㎡より大きい。

項目		1人当たりの面積 (㎡)	面積 (㎡)	地域内人口 (人) (H30. 4. 1)
都市公園	都市公園全体	7.22	214,663	29,723
	身近な都市公園 (住区基幹公園)	6.32	187,960	
身近な都市公園+遊園地		8.11	241,144	
オープンスペース (参考)		10.26	304,968	

※オープンスペース：都市公園や遊園地の他に、マレットゴルフ場やグラウンドなどの屋外レクリエーション施設、生産緑地を含めた緑

③ 緑被率、緑の分布

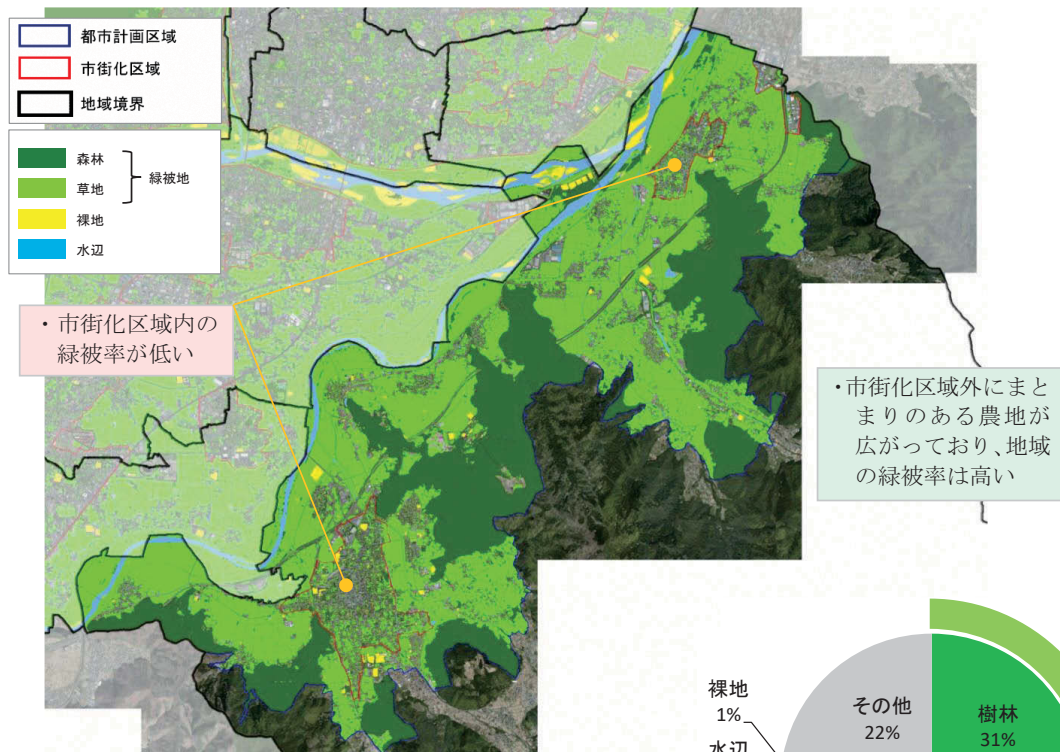
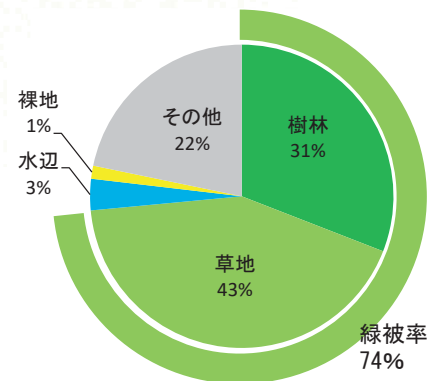


図 緑被地の分布



※四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

樹林：森林、社寺林、街路樹など
草地：農地、芝生など
裸地：砂地、グラウンドなど
水辺：河川、水路、湖沼など
その他：建物、道路、駐車場など

図 緑被率の内訳

④ 地域の特色ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	15
保存樹林	8
文化財 (樹木)	5

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	3
広域避難場所	0

3) その他特色のある緑や緑育活動

- 松代緑化重点地区における歴史と調和した緑化
- 大室古墳群とその周辺の緑

(3) 緑化方針図

- ・松代の城下町や大室古墳群といった歴史的な街並みや景観とともにある歴史ある緑の保全を図ります。
- ・松代緑化重点地区では計画に沿った緑化施策によりさらなる魅力の向上を図ります。
- ・旧長野電鉄屋代線跡地のオープンスペースとしての有効活用を検討します。
- ・市街地周辺の農地を保全し、緑豊かな景観を保全します。

■：公園緑地や緑化に関する根幹的な施策 ■：その他の施策
 黒文字：現在実施している施策 青文字：今後実施していく施策



松代城公園・真田公園・文武学校などの歴史的資源を活かした緑の拠点
 松代城公園の拡充

市街地の背景に広がる森林の保全

主要な拠点を結ぶ歴史・文化軸の整備・活用

泉水路と武家屋敷による水と緑のネットワークの保全と活用

市街地の緑の整備（共通事項）

- ・民間活力を活用した緑地の整備の推進
- ・市街地のレクリエーション機能の充足や防災機能の確保
- ・民有地や公共施設の緑化の推進（緑豊かな街並みの形成）
- ・低・未利用地を緑化スペースとして活用し、市民と協働による緑化を推進
- ・鉄道（旧長野電鉄屋代線）跡地のオープンスペースとしての有効活用の検討
- ・市街地の保存樹木、保存樹林の保全
- ・千曲川、市街地の街路樹や水路等による緑のネットワークの整備と保全

地域防災に関する緑の役割

- ・指定緊急避難場所、広域避難場所となる公園の防災機能の維持
- ・市街地の延焼を防ぐ緑地や街路樹の維持管理

まとまりのある農地の保全

まとまりのある農地の保全

防災やスポーツ・レクリエーション拠点の活用

史跡（大室古墳群）及び周辺の緑の保全

社寺林などの緑の保全

市街地の背景に広がる森林の保全

市界
 都市計画区域
 市街化区域
 地域境界

道路（主要道路）
 高速自動車国道等
 主要道路
 その他の道路

都市公園（供用中）
 都市公園（未供用）
 遊園地
 街路樹
 ▲ 保存樹木・保存樹林
 ◆ 文化財（樹木）
 ○ 指定緊急避難場所
 ● 広域避難場所

屋外レクリエーション施設
 学校・その他の公共施設（敷地面積1,000㎡以上）

湿地、河川敷、河原等
 農地
 森林（国有林）
 森林（民有林）
 水辺・河川

● 緑の拠点（創出・保全・緑育）
 ⇄ 緑のネットワーク
 ■ 松代緑化重点地区

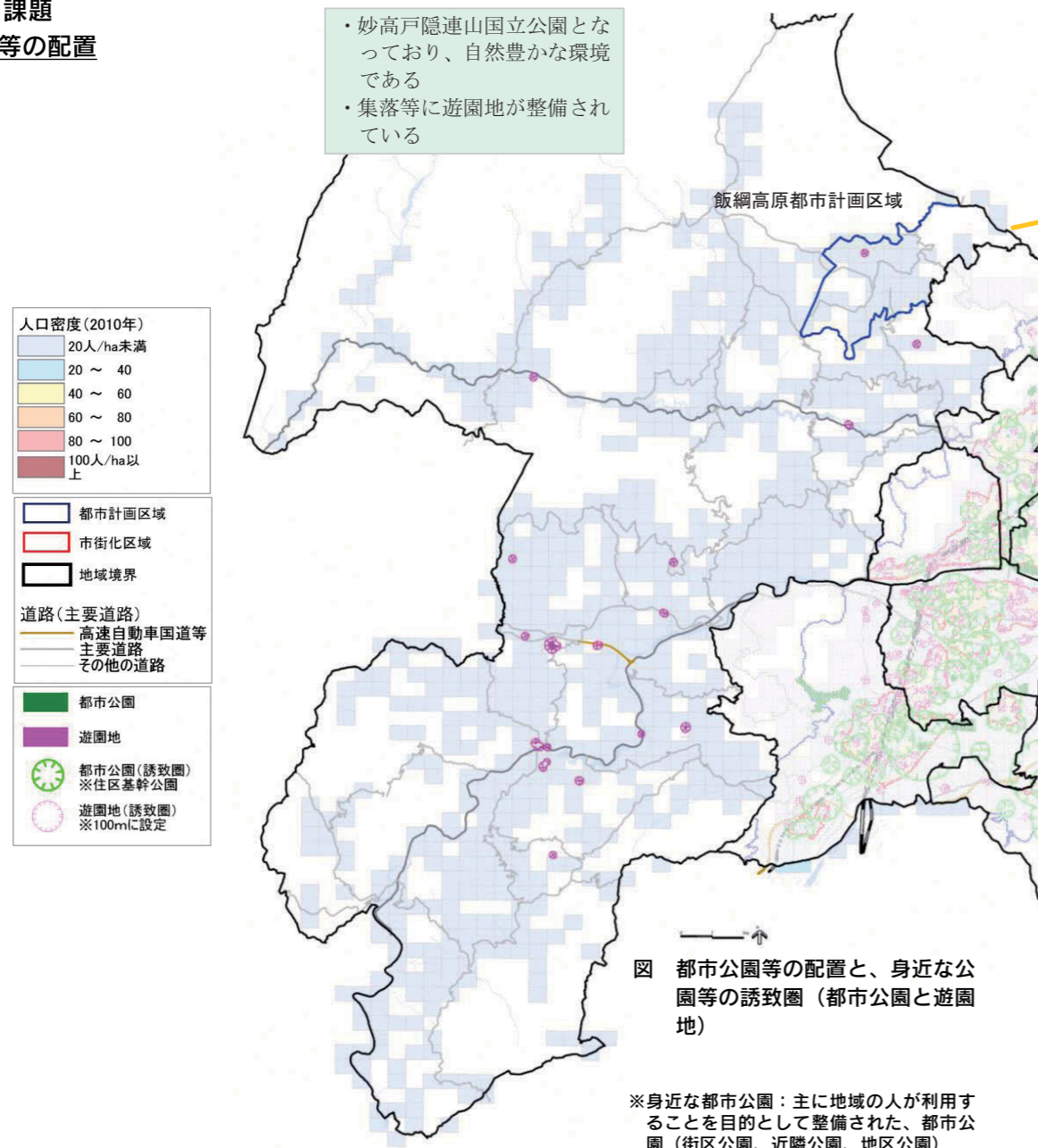
9 北部・西部山間地域 (小田切地区、芋井地区、七二会地区、信更地区、浅川地区の一部、戸隠地区、鬼無里地区、大岡地区、信州新町地区、中条地区)

(1) 地域特性

- ・本地域は大部分が森林や草地に覆われており、その中に集落や農地が点在しています。犀川・裾花川・浅川はこうした山地の森林を水源としています。
- ・この地域に広がる森林は、市街地を取り囲む屏風のような雄大な緑を構成しています。特に、奥裾花峡谷やブナ原生林、飯綱山麓の大座法師池や大谷地湿原などは、緑豊かで貴重な自然環境です。飯綱高原・戸隠高原・鬼無里・聖山周辺などは、市民や来訪者が自然とふれあえる場所として親しまれています。
- ・中山間地に点在する棚田は、農地と自然、生活とが調和した農村景観であり、美しい原風景を残しています。なかには、「日本の棚田百選」に選ばれている棚田もあります。

(2) 現況と課題

①都市公園等の配置



②緑被率、緑の分布

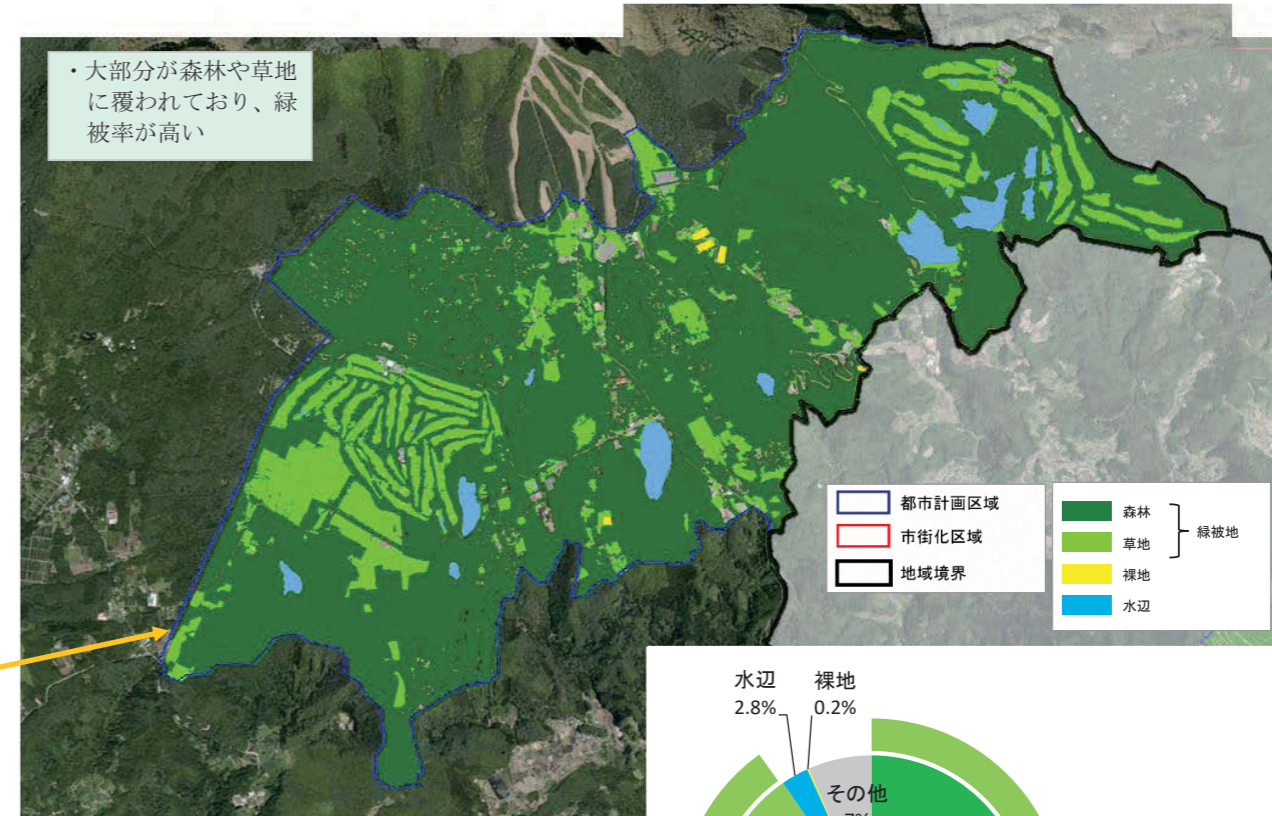


図 緑被地の分布(飯綱高原都市計画区域内)

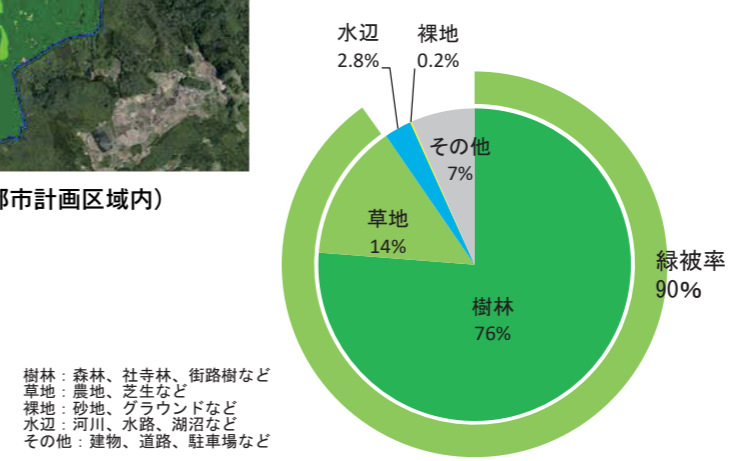


図 緑被率の内訳

③地域の特色ある緑

1) 保存樹木・保存樹林

項目	箇所数
保存樹木	0
保存樹林	0
文化財(樹木)	48

2) 防災拠点となる公園

項目	箇所数
指定緊急避難場所	0
広域避難場所	0

3) その他特色のある緑や緑育活動

- ・妙高戸隠連山国立公園、聖山高原県立公園などの自然公園や保安林で守られた自然環境
- ・地域全体に点在する文化財(樹木)

(3) 緑化方針図

- ・自然公園や保安林などで守られた豊かな自然や森林を保全する。
- ・点在する樹木の文化財を地域と協働で保全します。
- ・中山間地の農地や森林を保全し、美しい田園景観を保全します。

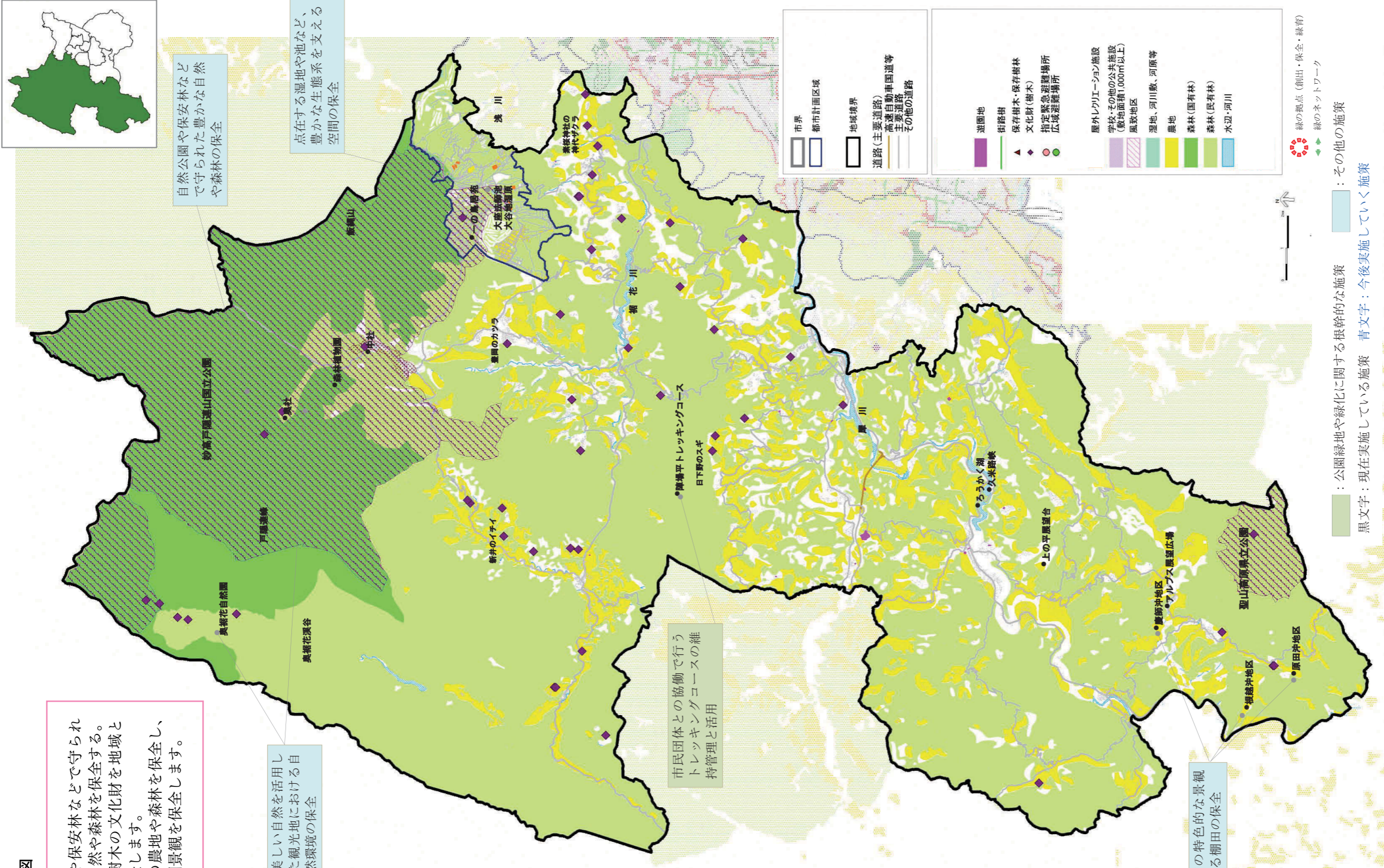
美しい自然を活用した観光地における自然環境の保全

市民団体との協働で行うトレッキングコースの維持管理と活用

地域の特色的な景観である棚田の保全

自然公園や保安林などで守られた豊かな自然や森林の保全

点在する湿地や池など、豊かな生態系を支える空間の保全



市界	公園緑地や緑化に関する根幹的な施策
都市計画区域	黒文字：現在実施している施策
地域境界	青文字：今後実施していく施策
道路(主要道路)	
高速自動車国道等	
主要道路	
その他の道路	
遊園地	
街路樹	
保存樹木・保存樹林	
文化財(樹木)	
指定緊急避難場所	
広域避難場所	
屋外レクリエーション施設	
学校・その他の公共施設(敷地面積1,000㎡以上)	
風致地区	
湿地、河川敷、河原等	
農地	
森林(国有林)	
森林(私有林)	
水辺・河川	

緑の拠点(創出・保全・緑育) 緑のネットワーク

：公園緑地や緑化に関する根幹的な施策
 黒文字：現在実施している施策 青文字：今後実施していく施策